

第 2 次甲州市総合計画

策定のための基礎調査

目 次

第 1 部	序論	2
第 1 章	はじめに	2
第 1 節	計画策定の趣旨	2
第 2 節	計画の性格と役割	3
第 3 節	計画の点検・評価	4
第 4 節	計画の構成と期間	5
第 5 節	前計画の検証結果について	6
第 2 章	甲州市の概要	19
第 1 節	位置と地勢	19
第 2 節	市域の変遷	21
第 3 節	人口と世帯	22
第 4 節	人口動態	22
第 5 節	年齢 3 区分別人口	23
第 6 節	就業人口	23
第 3 章	まちづくりアンケートの概要	24
第 1 節	調査概要	24
第 2 節	調査結果の概要	25

平成 2 9 年 2 月

甲州市

第 1 部 序論

第 1 章 はじめに

第 1 節 計画策定の趣旨

平成 17 年 11 月 1 日に誕生した甲州市（以下「本市」という。）は、平成 20 年 3 月に「第 1 次甲州市総合計画」を策定し、目指す将来像を「豊かな自然歴史と文化に彩られた果樹園交流のまち甲州市」と定め、その実現に向けての取り組みを進めています。また、将来の本市にふさわしい魅力あるまちづくりを、市民総参加で推進しているところです。

しかしながら、わが国の社会経済情勢は、少子高齢化や人口減少の急速な進行による人口構成の変化、自然災害をはじめとするさまざまなリスクに対する危機管理意識やエネルギー・環境に対する市民意識の高まりなど、本市を取り巻く環境は、大きく変化しています。また、地方分権の推進、参画と協働によるまちづくりなど、本市に期待される役割は、ますます大きくなっています。

このような厳しい環境の中、本市においても、さらに自立し、持続的な発展が可能となるよう、地域特性や資源を最大限に活かすとともに、市民と行政が協働により各種の政策課題を解決するための仕組みづくりや自主的・主体的な政策展開を可能にする行政経営能力の向上を進めていく必要があります。

一方、平成 23 年 5 月には地方自治法の一部が改正され、市町村の基本構想の策定に係る義務付けが廃止され、市町村の基本構想の策定は、各自治体の判断によるものとされました。

しかし、基本構想を含む総合計画は、従来から市の総合的かつ計画的な行財政運営の指針を示すものであり、市民にまちづくりの長期的な展望を示すものであることから、今後も市の最上位計画としての位置づけは変わらないものとし、市民、議会、行政の共有の計画として、市民主体により、計画を策定していくこととします。

このような背景の中、本市では、これまでのまちづくりを継承するとともに、まちづくり全体を総合的にデザインし、今後のまちづくり及び将来像を市民と共有するために、第 2 次甲州市総合計画（以下「本計画」という。）を策定するものです。

第 2 節 計画の性格と役割

本計画は、本市の総合的かつ計画的な行政経営を推進するための最上位計画として位置づけ、計画の役割は以下のとおりとします。

役割 1 市民と行政が未来を共有し、協働で取り組む計画

甲州市のまちづくりの手引書として、今後のまちづくりの方向性と必要な施策を市民にわかりやすく示し、市民一人ひとりがまちづくりに主体的に参画・協働するための計画とします。

役割 2 まちの魅力とブランド力を高める計画

地方創生の動きをとらえ、地域の個性と資源のさらなる活用を図り、甲州市の魅力向上とブランド力を高める計画とします。

役割 3 行政の経営指針として活用できる計画

地方分権時代にふさわしい持続可能な地域経営の確立に向けて、様々な施策や事業を総合的かつ計画的に推進するために、行政経営の総合指針として簡素で管理しやすい計画とします。

役割 4 国や県、広域行政及び他の計画等との連携が確保される計画

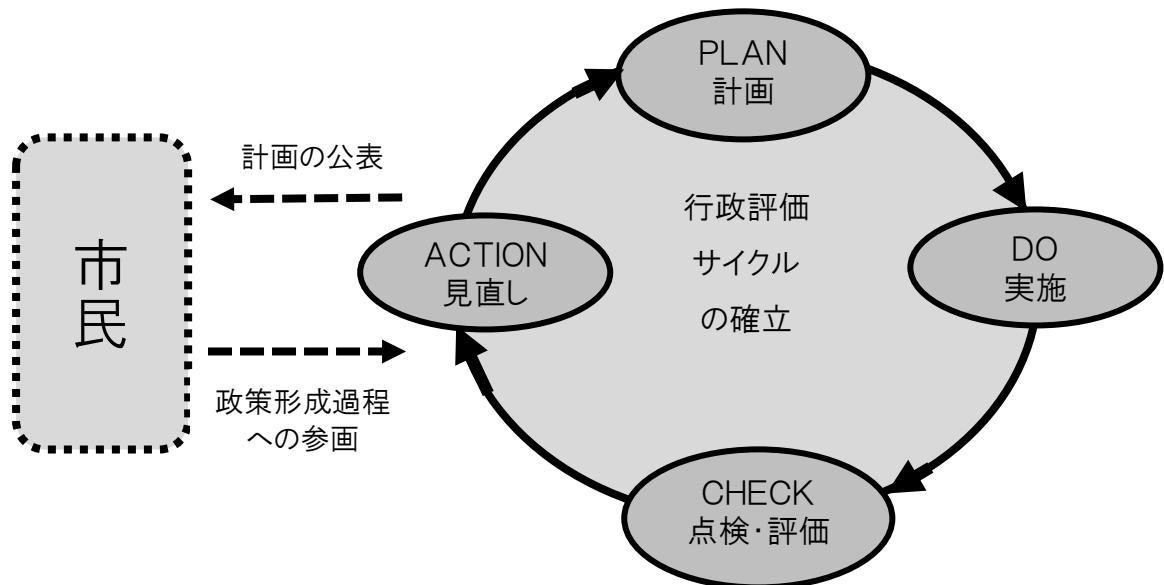
国や県、東山梨行政事務組合等の広域的な行政との連携や市の他部門の計画との整合性が確保された計画とします。特に平成 27 年度に策定した「甲州市人口ビジョン」及び「甲州市まち・ひと・しごと創成総合戦略」については、少子高齢化に伴う人口減少が最大の課題であると捉えられることより、整合性を明確にした計画とします。

第3節 計画の点検・評価

本計画は、行政のすべての取り組みを推進する指針を示す性格を有しており、全体の取り組みの中から優先順位や重点化を行う行政経営の指針として活用することになります。そこで、将来像実現に向けた主要施策に成果目標を設定し、「計画（Plan）→実施（Do）→点検・評価（Check）→見直し（Action）」という行政評価サイクルの確立に向けた仕組みを取り入れた計画とします。

計画に基づく施策や事業の執行後の点検により成果を評価するとともに、市民にわかりやすく公表し、市民参画も図るなど、説明責任を果たし、限られた財源の中で予算と連動した、より効果的な事業を選択できる実効性のある計画を目指します。

〔行政評価サイクルと市民参画のイメージ〕



第4節 計画の構成と期間

本計画は、「基本構想」、「基本計画」、「実施計画」の3つで構成します。

1 基本構想

基本構想は、本市の特性や市民ニーズの動向、社会経済動向を総合的に勘案し、本市が目指す将来像と、それを実現するための基本目標及び施策の大綱等を示すものであり、平成30年度（2018年度）を初年度とし、平成39年度（2027年度）を目標年度とする10か年の長期構想です。

2 基本計画

基本計画は、基本構想で定めた将来像を具体化する施策を定めたものです。計画期間は、平成30年度から平成39年度までの10か年とします。

社会・経済情勢の変化に的確かつ柔軟に対応できるよう、中間年度に、今後5年間に取り組むべき課題について検討を行い、計画の見直しを行います。

3 実施計画

実施計画は、基本計画に示した施策に基づき、具体的に実施する事業を定めるものであり、事業の優先順位や具体的な事業内容、財源等を示すことにより、予算編成の指針となるものです。3か年計画として別途策定し、ローリング方式により、本計画の進行管理を行います。

第2次甲州市総合計画の計画期間

西暦	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027
平成	30年	31年	32年	33年	34年	35年	36年	37年	38年	39年
基本構想	10か年									
基本計画	前期5か年					後期5か年				
実施計画	3年間									
		3年間								
			3年計画を毎年策定							

第 5 節 前計画の検証結果について

第 1 次甲州市総合計画後期基本計画の検証のため、各基本施策及び主要施策について、評価・検証を実施しました。担当課により、主要施策の達成度や施策指標を調査し、各基本施策の評価・検証を取りまとめました。ただし、各評価・検証では、施策のうち、担当課が該当する部分のみとなっています。この検証結果を踏まえ、第 2 次甲州市総合計画前期基本計画を策定します。

検証・評価結果の概要については、以下のとおりです。

1 基本施策

- ① 基本施策は、35 施策です。
- ② 評価については、「A：成果が順調に推移」、「B：成果がやや低調に推移」、「C：成果が低調に推移」の 3 段階で担当課の評価をまとめています。
- ③ 全体の評価結果は以下のとおりです。
 - A：成果が順調に推移 53 施策
 - B：成果がやや低調に推移 11 施策
 - C：成果が低調に推移 3 施策

2 主要施策

- ① 主要施策は、152 施策です。
- ② 達成度については、「A：計画どおり実行」、「B：一部計画が未実行」、「C：計画が未実行」の 3 段階で担当課の評価をまとめてあります。
- ③ 全体の評価結果は以下のとおりです。
 - A：計画どおり実行 123 施策
 - B：一部計画が未実行 44 施策
 - C：計画が未実行 7 施策

【施策評価結果集計表（評価結果数）】

基本目標		基本施策		主要施策	
Ⅰ	創意に満ちた活力ある産業のまちづくり	A：成果が順調に推移	4	A：計画どおり実行	17
		B：成果がやや低調に推移	4	B：一部計画が未実行	8
		C：成果が低調に推移	0	C：計画が未実行	0
		計	8	計	25
Ⅱ	健やかに心ふれあう健康・福祉のまちづくり	A：成果が順調に推移	14	A：計画どおり実行	31
		B：成果がやや低調に推移	0	B：一部計画が未実行	4
		C：成果が低調に推移	0	C：計画が未実行	0
		計	14	計	35
Ⅲ	快適で安心して暮らせるまちづくり	A：成果が順調に推移	18	A：計画どおり実行	27
		B：成果がやや低調に推移	4	B：一部計画が未実行	17
		C：成果が低調に推移	2	C：計画が未実行	6
		計	24	計	50
Ⅳ	自然と共生する環境保全のまちづくり	A：成果が順調に推移	1	A：計画どおり実行	7
		B：成果がやや低調に推移	3	B：一部計画が未実行	9
		C：成果が低調に推移	0	C：計画が未実行	0
		計	4	計	16
Ⅴ	心豊かな人を育む教育・文化のまちづくり	A：成果が順調に推移	6	A：計画どおり実行	22
		B：成果がやや低調に推移	0	B：一部計画が未実行	3
		C：成果が低調に推移	0	C：計画が未実行	0
		計	6	計	25
Ⅵ	ともにつくる参画と協働のまちづくり	A：成果が順調に推移	10	A：計画どおり実行	19
		B：成果がやや低調に推移	0	B：一部計画が未実行	3
		C：成果が低調に推移	1	C：計画が未実行	1
		計	11	計	23
合計		A：成果が順調に推移	53	A：計画どおり実行	123
		B：成果がやや低調に推移	11	B：一部計画が未実行	44
		C：成果が低調に推移	3	C：計画が未実行	7
		計	67	計	174

(注1) 担当課が複数の場合があるので、施策数と評価数が一致していません。

(注2) 現時点の取りまとめのため、未評価の施策は、入れていません。

〔施策評価結果〕

基本目標Ⅰ			創意に満ちた活力ある産業のまちづくり		
				担当課	評価
基本施策 1		果樹・農林業		産業振興課	成果がやや低調に推移
				農林土木課	成果が順調に推移
				管財課	成果が順調に推移
主要施策	1	担い手の育成・確保	産業振興課	計画どおり実行	
	2	農業生産基盤の充実	農林土木課	計画どおり実行	
	3	ブランド化の推進と流通体制の充実	産業振興課	一部計画が未実行	
	4	安全で安心な農産物の生産	産業振興課	計画どおり実行	
	5	鳥獣害対策	産業振興課	計画どおり実行	
	6	都市との交流の促進	産業振興課	計画どおり実行	
	7	計画的な森林施業・基盤整備の促進	農林土木課	計画どおり実行	
	8	森林の保全・育成と総合的利用	管財課	計画どおり実行	
産業振興課			計画どおり実行		
基本施策 2		ワイン産業		産業振興課	成果がやや低調に推移
				ぶどうの丘	成果が順調に推移
主要施策	1	ワインの品質向上とブランド化の促進	産業振興課	計画どおり実行	
	2	P R 活動の強化と消費拡大	ぶどうの丘	計画どおり実行	
	3	市民や他産業との連携による振興	産業振興課	一部計画が未実行	
基本施策 3		観光・交流		観光交流課	成果が順調に推移
主要施策	1	エリアごとの個性化の推進	観光交流課	計画どおり実行	
	2	主要観光拠点の整備強化	観光交流課	計画どおり実行	
	3	市全域のネットワークの構築	観光交流課	計画どおり実行	
	4	文化の見える交流のまちづくりの推進	観光交流課	一部計画が未実行	
	5	協働による受け入れ態勢の整備	観光交流課	計画どおり実行	
	6	効果的な P R 活動の強化	観光交流課	計画どおり実行	
	7	広域化、国際化に対応した観光地づくりの推進	観光交流課	一部計画が未実行	

基本目標Ⅰ			創意に満ちた活力ある産業のまちづくり		
				担当課	評価
基本施策4			商工業	産業振興課	成果がやや低調に推移
	主要 施策	1	商業、商店街のあり方の検討と商店街の活性化	産業振興課	一部計画が未実行
		2	商工業経営の近代化と体質強化の促進	産業振興課	計画どおり実行
		3	特産品開発、新産業創出等への支援	産業振興課	一部計画が未実行
		4	企業・事業所の誘致	産業振興課	一部計画が未実行
基本施策5			雇用・勤労者福祉	産業振興課	成果がやや低調に推移
	主要 施策	1	雇用機会の確保と地元就職の促進	産業振興課	一部計画が未実行
		2	勤労者福祉の充実	産業振興課	計画どおり実行

基本目標Ⅱ			健やかに心ふれあう健康・福祉のまちづくり	
			担当課	評価
基本施策 1			子育て支援課	成果が順調に推移
			健康増進課	成果が順調に推移
主要施策	1	総合的な子育て支援の推進	子育て支援課	一部計画が未実行
	2	保育サービスの充実	子育て支援課	一部計画が未実行
	3	地域における子育て支援の充実	子育て支援課	計画どおり実行
	4	子どもと親の健康づくり（母子保健の充実）	健康増進課	計画どおり実行
	5	子育ての経済的負担適正化への取り組み	子育て支援課	計画どおり実行
			健康増進課	計画どおり実行
	6	子どもの安全の確保	子育て支援課	計画どおり実行
	7	ひとり親家庭福祉の充実	子育て支援課	計画どおり実行

基本目標Ⅱ			健やかに心ふれあう健康・福祉のまちづくり		
				担当課	評価
基本施策 2			健康づくり	健康増進課	成果が順調に推移
				国保年金課	成果が順調に推移
主要 施策	1	健康増進計画に基づく健康づくりの推進	健康増進課	計画どおり実行	
	2	食育の推進	健康増進課	計画どおり実行	
	3	母子保健の充実（子どもと親の健康づくり）	健康増進課	計画どおり実行	
	4	生活習慣病予防の推進	健康増進課	計画どおり実行	
			国保年金課	計画どおり実行	
	5	感染症対策の推進	健康増進課	計画どおり実行	
	6	精神保健福祉の推進	福祉課	計画どおり実行	
			健康増進課	計画どおり実行	
基本施策 3			医療	健康増進課	成果が順調に推移
主要 施策	1	市内医療機関の診療内容の充実と連携の促進	健康増進課	計画どおり実行	
	2	救急医療・災害時医療体制の充実	健康増進課	計画どおり実行	
基本施策 4			地域福祉	福祉課	成果が順調に推移
主要 施策	1	地域福祉計画の推進	福祉課	計画どおり実行	
	2	福祉意識の高揚	福祉課	計画どおり実行	
	3	社会福祉協議会、関係団体等の活動支援	福祉課	計画どおり実行	
基本施策 5			高齢者施策	介護支援課	成果が順調に推移
			福祉課	成果が順調に推移	
主要 施策	1	介護保険サービスの充実	介護支援課	計画どおり実行	
	2	介護保険対象外の高齢者に対するサービスの充実	介護支援課	計画どおり実行	
	3	介護予防・健康づくりの推進	介護支援課	計画どおり実行	
	4	高齢者の生きがい対策の推進	福祉課	計画どおり実行	
	5	高齢者にやさしいまちづくりの推進	介護支援課	計画どおり実行	

基本目標Ⅱ			健やかに心ふれあう健康・福祉のまちづくり		
				担当課	評価
基本施策 6			障害者施策	福祉課	成果が順調に推移
				建設課	成果が順調に推移
主要 施策	1	相談支援体制の充実	福祉課	計画どおり実行	
	2	障害者福祉サービスの充実	福祉課	計画どおり実行	
	3	地域福祉の推進	福祉課	計画どおり実行	
	4	働く場所の確保	福祉課	計画どおり実行	
	5	障害者にやさしいまちづくりの推進	建設課	計画どおり実行	
基本施策 7			社会保障	国保年金課	成果が順調に推移
				税務課	成果が順調に推移
				福祉課	成果が順調に推移
				鈴宮寮	成果が順調に推移
主要 施策	1	国民健康保険事業の健全化	収納課	計画どおり実行	
			国保年金課	計画どおり実行	
	2	国民年金制度の啓発	国保年金課	計画どおり実行	
	3	生活困窮者の支援強化	福祉課	一部計画が未実行	
			鈴宮寮	一部計画が未実行	

基本目標Ⅲ			快適で安心して暮らせるまちづくり		
			担当課	評価	
基本施策 1			土地利用	政策秘書課	成果が順調に推移
				都市整備課	成果が順調に推移
				管財課	成果が順調に推移
主要施策	1	土地利用関連計画の策定及び総合調整	政策秘書課	計画どおり実行	
	2	地域特性と調和に配慮した土地利用	都市整備課	計画どおり実行	
	3	土地情報の有効利用と活用	管財課	計画どおり実行	

基本目標Ⅲ			快適で安心して暮らせるまちづくり		
				担当課	評価
基本施策 2			市街地	都市整備課	成果が順調に推移
		1	市街地の計画的整備	都市整備課	計画どおり実行
		2	公園施設の充実と維持管理	都市整備課	計画どおり実行
		3	緑地空間整備の推進	都市整備課	計画どおり実行
基本施策 3			景観形成	都市整備課	成果が順調に推移
				産業振興課	成果が順調に推移
				建設課	成果が順調に推移
	主要施策	1	良好な景観形成の促進と景観重点地区の設定	都市整備課	一部計画が未実行
		2	景観意識の高揚	都市整備課	一部計画が未実行
		3	自然景観の保全	産業振興課	計画どおり実行
				都市整備課	一部計画が未実行
		4	果樹園景観の保全	都市整備課	一部計画が未実行
				文化財課	一部計画が未実行
		5	歴史的景観の保全	文化財課	計画どおり実行
				建設課	計画が未実行
				都市整備課	計画が未実行
		6	市街地の都市景観の創出	建設課	計画が未実行
				都市整備課	一部計画が未実行
		基本施策 4			道路・交通網
	都市整備課				成果がやや低調に推移
	市民課				成果が順調に推移
	主要施策	1	国・県道の整備促進	建設課	一部計画が未実行
		2	市道の整備	建設課	一部計画が未実行
		3	快適で安全な道づくりの推進	建設課	一部計画が未実行
				都市整備課	一部計画が未実行
		4	公共交通機関の利便性向上	市民課	計画どおり実行

基本目標Ⅲ			快適で安心して暮らせるまちづくり		
				担当課	評価
基本施策 5			住宅・宅地	建設課	成果がやや低調に推移
				政策秘書課	成果が順調に推移
主要 施策	1	公営住宅の計画的な整備充実	建設課	一部計画が未実行	
	2	良好な宅地の確保	建設課	計画が未実行	
	3	交流居住の促進	政策秘書課		
基本施策 6			地域情報化	総務課	成果が低調に推移
				政策秘書課	成果が順調に推移
主要 施策	1	電子自治体の構築	総務課	一部計画が未実行	
			政策秘書課	一部計画が未実行	
	2	情報通信基盤の整備	総務課	計画が未実行	
	3	情報セキュリティ対策の推進	総務課	計画どおり実行	
基本施策 7			治山・治水	建設課	成果が低調に推移
				農林土木課	成果が順調に推移
				総務課	成果が順調に推移
主要 施策	1	災害発生危険箇所の整備	農林土木課	計画どおり実行	
			建設課	一部計画が未実行	
	2	河川の整備	建設課	一部計画が未実行	
	3	用排水路の維持管理体制の確立	農林土木課	計画どおり実行	
			建設課	一部計画が未実行	
	4	土砂災害に対する意識の高揚	総務課	計画どおり実行	
5	土地利用等に関する指導強化	建設課	計画どおり実行		

基本目標Ⅲ			快適で安心して暮らせるまちづくり		
				担当課	評価
基本施策 8		消防・防災		総務課	成果が順調に推移
				建設課	成果が順調に推移
				政策秘書課	成果が順調に推移
主要施策	1	防災関連組織の充実		総務課	計画どおり実行
				建設課	計画どおり実行
	2	総合的な防災体制の確立		総務課	計画どおり実行
	3	常備消防・救急体制の充実		総務課	計画どおり実行
	4	消防力の強化		総務課	計画どおり実行
	5	地域ぐるみの防火・防災体制の確立		総務課	計画どおり実行
	6	市役所業務継続計画の検討		政策秘書課	計画どおり実行
	7	緊急処理事態対策の推進		総務課	計画が未実行
基本施策 9		交通安全		市民課	成果が順調に推移
				建設課	成果がやや低調に推移
				総務課	成果が順調に推移
主要施策	1	交通安全意識の高揚		市民課	計画どおり実行
				市民課	計画どおり実行
	2	交通安全施設の整備		建設課	一部計画が未実行
			3	防犯意識の高揚と地域安全活動の促進	
4	防犯灯の整備		総務課	計画どおり実行	
基本施策 9		消費者対策		市民課	成果が順調に推移
主要施策	1	消費者の意識啓発		市民課	計画どおり実行
		2	消費生活相談の充実		市民課

基本目標Ⅳ			自然と共生する環境保全のまちづくり		
				担当課	評価
基本施策 1			環境保全	環境政策課	成果がやや低調に推移
主要 施策	1	環境基本計画の推進	環境政策課	一部計画が未実行	
	2	地球温暖化対策の推進	環境政策課	一部計画が未実行	
	3	新エネルギー導入への取り組みの推進	環境政策課	計画どおり実行	
	4	公害防止対策の推進	環境政策課	計画どおり実行	
	5	自然環境保全・環境美化運動の推進	環境政策課	計画どおり実行	
	6	ごみの不法投棄の防止	環境政策課	計画どおり実行	
基本施策 2			環境衛生	環境政策課	成果がやや低調に推移
主要 施策	1	ごみ収集・処理体制の充実	環境政策課	一部計画が未実行	
	2	ごみ減量化・３Ｒ運動の促進	環境政策課	一部計画が未実行	
	3	し尿収集・処理体制の充実	環境政策課	一部計画が未実行	
	4	斎場の広域運営	環境政策課	計画どおり実行	
基本施策 3			水道	水道課	成果が順調に推移
主要 施策	1	水道施設の整備	水道課	計画どおり実行	
	2	水道事業の健全運営	水道課	一部計画が未実行	
	3	簡易水道施設の整備	水道課	一部計画が未実行	
基本施策 4			下水・排水処理対策	都市整備課	成果がやや低調に推移
主要 施策	1	公共下水道の整備	都市整備課	一部計画が未実行	
	2	浄化槽（合併処理）の整備	都市整備課	一部計画が未実行	
	3	啓発活動の推進	都市整備課	計画どおり実行	

基本目標Ⅴ		心豊かな人を育む教育・文化のまちづくり		
			担当課	評価
基本施策 1		幼児・学校教育	教育総務課	成果が順調に推移
主要施策	1	幼児教育の充実	教育総務課	計画どおり実行
	2	義務教育の充実	教育総務課	計画どおり実行
	3	学校施設の整備充実	教育総務課	一部計画が未実行
	4	心の問題への対応	教育総務課	計画どおり実行
	5	特別支援教育の充実	教育総務課	計画どおり実行
	6	教職員の資質の向上	教育総務課	計画どおり実行
	7	健やかな体の育成	教育総務課	計画どおり実行
			学校給食センター	計画どおり実行
	8	子どもの安全性の確保	教育総務課	計画どおり実行
	9	規範意識の醸成	教育総務課	計画どおり実行
基本施策 2		青少年健全育成	生涯学習課	成果が順調に推移
主要施策	1	青少年団体・指導者の育成	生涯学習課	計画どおり実行
	2	健全な社会環境づくり	生涯学習課	計画どおり実行
	3	青少年の地域活動等への参加促進	生涯学習課	計画どおり実行
基本施策 3		生涯学習	生涯学習課	成果が順調に推移
主要施策	1	生涯学習活動の普及・促進	生涯学習課	計画どおり実行
	2	生涯学習関連施設の充実・活用	生涯学習課	計画どおり実行
	3	指導者の育成と団体等の活動支援	生涯学習課	計画どおり実行
	4	学習成果の活用	生涯学習課	一部計画が未実行
基本施策 4		生涯スポーツ	生涯学習課	成果が順調に推移
主要施策	1	スポーツ活動の普及・促進	生涯学習課	計画どおり実行
	2	スポーツ施設の充実・活用	生涯学習課	計画どおり実行
	3	スポーツ指導体制の確立	生涯学習課	計画どおり実行
	4	各種団体の活動支援	生涯学習課	一部計画が未実行

基本目標Ⅴ		心豊かな人を育む教育・文化のまちづくり		
			担当課	評価
基本施策 5		地域文化	生涯学習課	成果が順調に推移
			文化財課	成果が順調に推移
	主要施策	1 芸術・文化団体、指導者の育成	生涯学習課	計画どおり実行
		2 芸術・文化の鑑賞機会と発表機会の拡充	生涯学習課	計画どおり実行
		3 文化財の保存・活用	文化財課	計画どおり実行
		4 地域文化の保存・伝承	文化財課	計画どおり実行

基本目標Ⅵ			ともにつくる参画と協働のまちづくり		
				担当課	評価
基本施策 1			協働のまちづくり	政策秘書課	成果が順調に推移
				市民課	成果が順調に推移
主要 施策	1	市民参画機会の拡充・協働のまちづくりの推進	政策秘書課	計画どおり実行	
	2	広聴広報の充実・情報公開の推進	政策秘書課	計画どおり実行	
	3	各種相談窓口の充実	市民課	計画どおり実行	
	4	市民活動団体、ボランティア活動の活性化	市民課	一部計画が未実行	
	5	国内外との交流活動の活性化	市民課	計画どおり実行	
基本施策 2			地域活動	総務課	成果が順調に推移
主要 施策	1	コミュニティ施設の整備	生涯学習課		
	2	コミュニティ活動の活性化	総務課	計画どおり実行	
基本施策 4			男女共同参画・人権の尊重	市民課	成果が順調に推移
主要 施策	1	男女共同参画への意識改革の推進	市民課	計画どおり実行	
	2	女性の社会活動参画の支援	市民課	計画どおり実行	
	3	労働・雇用における男女共同参画の推進	市民課	計画どおり実行	
	4	人権尊重意識の高揚	市民課	計画どおり実行	

基本目標Ⅵ			ともにつくる参画と協働のまちづくり		
				担当課	評価
基本施策 4			自治体経営	政策秘書課	成果が順調に推移
				総務課	成果が順調に推移
				収納課	成果が順調に推移
				税務課	成果が順調に推移
				管財課	成果が順調に推移
				財務経営課	成果が順調に推移
				勝沼支所	成果が低調に推移
主要施策	1	行財政改革の推進	政策秘書課	計画どおり実行	
			総務課	計画どおり実行	
			財務経営課	計画どおり実行	
	2	行政評価制度の活用	財務経営課	一部計画が未実行	
			財務経営課	計画どおり実行	
	3	健全な財政基盤の確保	税務課	計画どおり実行	
			収納課	計画どおり実行	
			管財課	一部計画が未実行	
			財務経営課	計画どおり実行	
	4	効果的・効率的な財政運営の推進	財務経営課	計画どおり実行	
	5	広域行政の推進	政策秘書課	計画どおり実行	
	6	市有建築物等の長寿命化	財務経営課	計画どおり実行	
			管財課	計画どおり実行	
			勝沼支所	計画が未実行	

第2章 甲州市の概要

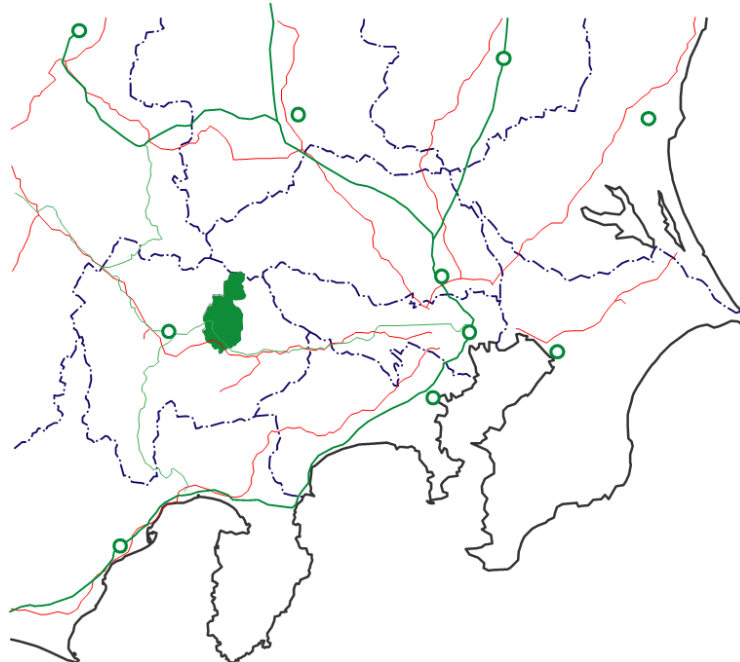
第1節 位置と地勢

本市は甲府盆地の東部に位置し、北東側には秩父多摩甲斐国立公園の大菩薩連嶺をはじめとする秩父山系の山並みが連なり、大菩薩峠から連なる柳沢峠を分水嶺として、北は広大な山岳地帯が広がり、柳沢川、一之瀬川が奥多摩へ流れ多摩川水系の源流地帯となっています。南は山岳部と平坦部との間に重川、日川及びその支流によって形成された複合扇状地が広がっています。市街地の南西部の標高 330m から大菩薩嶺（2,057m）がある東部や北部の山岳地帯まで標高差のある地形になっています。

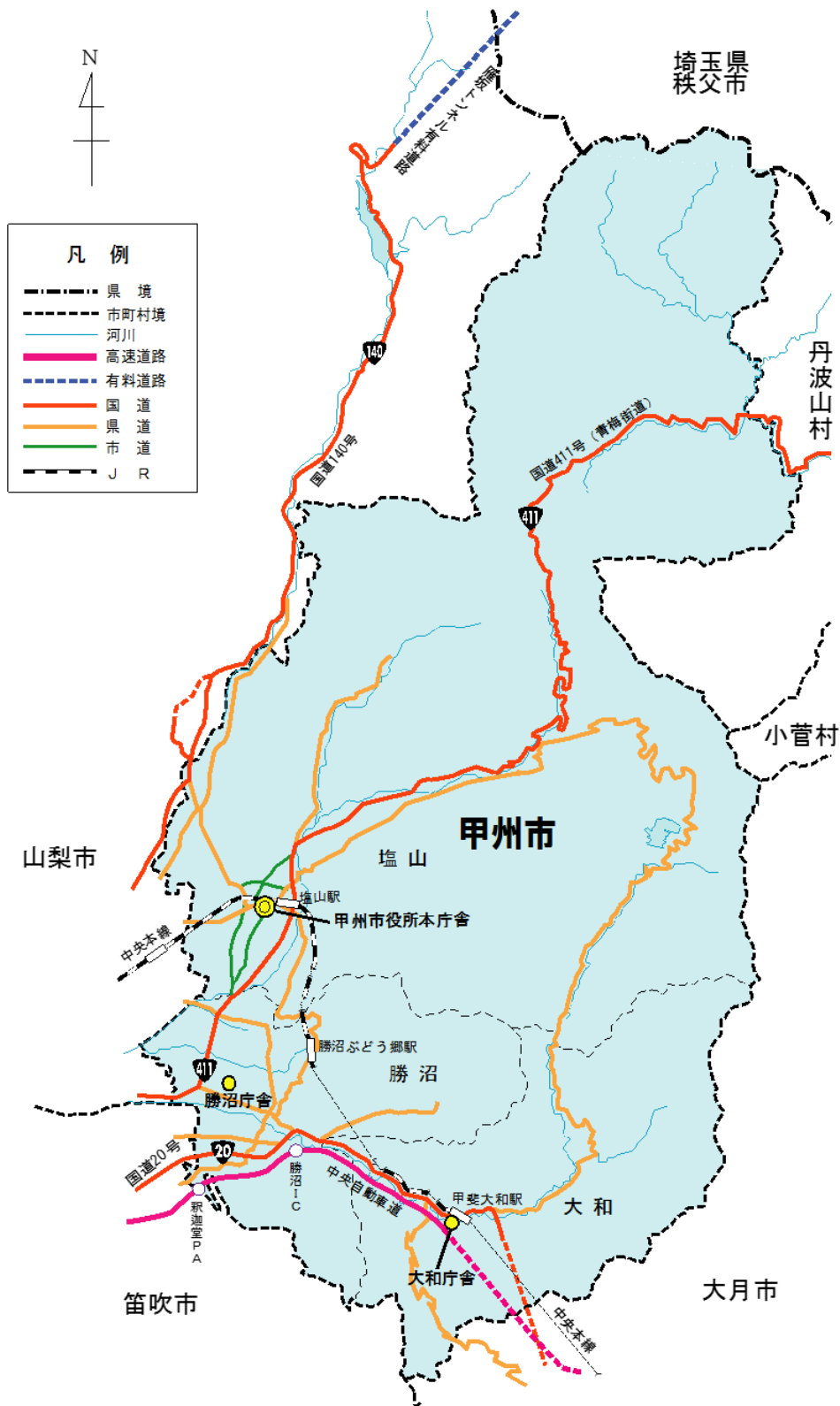
本市の西部から南部にかけては山梨市及び笛吹市、東部は大月市、北都留郡丹波山村及び小菅村、北部は埼玉県秩父市に接しており、都心から約 100km 圏内に位置しています。

本市の総面積は、264.01km² で、山梨県の総面積の約 5.9%にあたります。土地利用の状況（平成 22 年度）は、宅地 7.7km²（2.9%）、田・畑 26.5km²（10.0%）、山林等 159.7km²（60.5%）、その他 70.1km²（26.6%）となっています。

〔甲州市の位置図〕



〔甲州市の全体図〕



第2節 市域の変遷

変遷年月日	(旧) 塩山市	(旧) 勝沼町	(旧) 大和村
明治8年 2月	千野村、上於曽村、下於曽村、上塩後村、下塩後村、赤尾村、下萩原村が合併し七里村となる 牛奥村、西野原村、熊野村、西広門田村が合併し奥野田村となる 中萩原村、上粟生野村、下粟生野村が合併し大藤村となる 上井尻村、三日市場村、藤木村、小屋敷村が合併し松里村となる	上岩崎村、下岩崎村、藤井村が合併し、祝村となる(2月15日)	
明治8年 6月	竹森村、福生里村、平沢村が合併し玉宮村となる		
明治8年 10月	上萩原村、上小田原村、下小田原村が合併し神金村となる		
明治22年 7月	柚木村下柚木が松里村に合併		
明治29年 3月2日		勝沼村が勝沼町となる	
昭和3年 11月10日	七里村が塩山町となる		
昭和16年 1月1日		小佐手村、山村、休息村、綿塚村が合併し東雲村となる	
昭和16年 2月11日			初鹿野村、鶴瀬村、木賊村、田野村、日影村が合併し大和村となる
昭和17年 5月10日		等々力村が勝沼町に合併	
昭和26年 1月	奥野田村中原地区が菱山村と合併	菱山村に奥野田村中原地区が合併	
昭和29年 3月1日	奥野田村が塩山町に合併		
昭和29年 3月20日	玉宮村が塩山町に合併		
昭和29年 3月31日	神金村、大藤村、松里村が塩山町に合併		
昭和29年 4月5日	市制施行(塩山市となる)	勝沼町、東雲村、菱山村、祝村、大和村深沢地区が合併し勝沼町となる	大和村深沢地区が勝沼町に合併
平成17年 11月1日	3市町村合併 甲州市誕生		

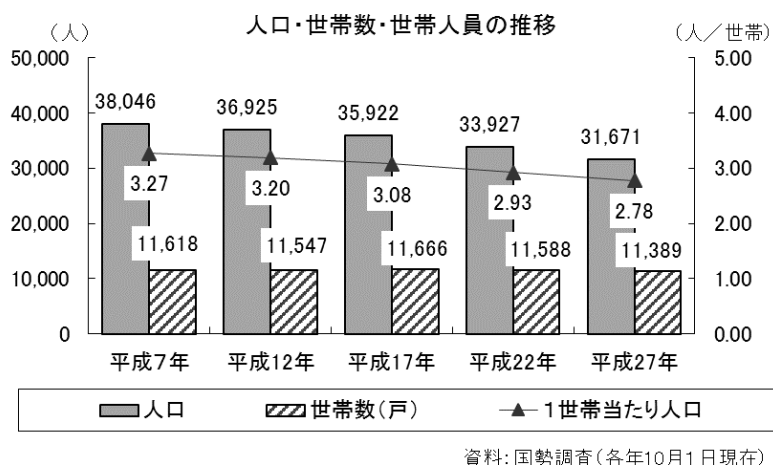
資料：政策秘書課

第3節 人口と世帯

国勢調査によると、本市の人口は、平成7年の38,046人をピークに減少傾向となっています。平成27年では、31,671人となり、平成7年と比較すると6,375人減少し、減少率は16.7%となっています。

世帯数は、平成17年の11,666世帯をピークに減少傾向となっています。平成27年では、11,389世帯となり、平成17年と比較すると277世帯の減少となっています。

1世帯当たりの人口は、減少傾向が続いており、平成27年では、2.78人となり、平成7年と比較すると0.49人の減少となっています。



第4節 人口動態

自然動態は、死亡が出生を上回り自然減で推移し、社会動態も、転出が転入を上回り社会減で推移し、人口減で推移しています。

人口動態の推移

	人口動態						
	自然動態			社会動態			人口増減
	出生	死亡	増減	転入	転出	増減	
平成17年	256	407	△ 151	1,055	1,104	△ 49	△ 200
平成18年	232	469	△ 237	969	1,178	△ 209	△ 446
平成19年	248	427	△ 179	920	1,107	△ 187	△ 366
平成20年	234	441	△ 207	908	1,033	△ 125	△ 332
平成21年	207	417	△ 210	833	1,012	△ 179	△ 389
平成22年	193	457	△ 264	847	1,012	△ 165	△ 429
平成23年	216	426	△ 210	771	852	△ 81	△ 291
平成24年	181	492	△ 311	763	949	△ 186	△ 497
平成25年	189	532	△ 343	792	939	△ 147	△ 490
平成26年	188	462	△ 274	716	890	△ 174	△ 448

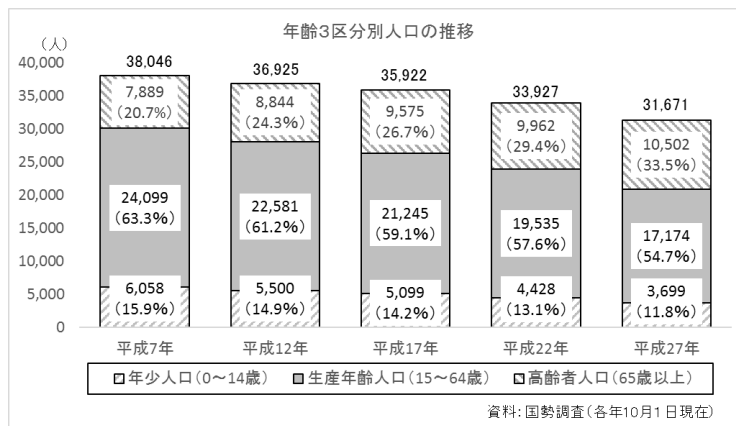
資料: 市民課

第5節 年齢3区分別人口

国勢調査によると、年齢3区分別人口は、年少人口と生産年齢人口が減少傾向にあり、高齢者人口が増加傾向となっており、少子高齢化が進んでいます。

平成27年の年少人口が3,699人、生産年齢人口が17,174人、高齢者人口が10,502人で、平成7年と比較すると、年少人口が2,359人減少、生産年齢人口が6,925人減少、高齢者人口が2,613人増加となっています。

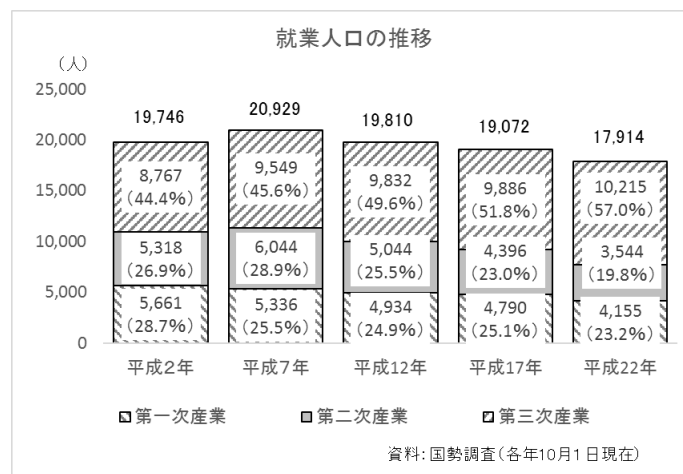
年齢3区分別人口の構成比は、平成27年の年少人口が11.8%、生産年齢人口が54.7%、高齢者人口が33.5%となっており、高齢化率では山梨県の28.4%を上回っています。



第6節 就業人口

就業人口は、平成7年より減少傾向にあり、平成22年では17,914人と大きく減少し、平成7年と比較すると3,015人減少しています。産業別にみると、第3次産業は平成2年より増加し平成22年では10,215人となり、第1次産業と第2次産業は平成7年より大きく減少し、平成22年では、第1次産業が4,155人、第2次産業が3,544人となっています。

平成22年の産業別就業人口割合では、第1次産業が23.2%、第2次産業が19.8%、第3次産業が57.0%となっており、県の割合(第1次産業7.2%、第2次産業28.6%、第3次産業64.2%)と比較すると、第1次産業の就業人口の比率が非常に高くなっています。



第3章 まちづくりアンケートの概要

第1節 調査概要

1 調査の目的

本調査は、来年度に改定する「第2次甲州市総合計画」の基礎資料として、まちづくりに関する市民の意見・提案を把握することを目的に実施した。

2 調査の実施概要

項目	内容
対象者	市民（18歳以上の市内在住者）
調査数	3,000人 （年齢、性別、地区を考慮した上で、住民基本台帳から無作為抽出）
調査方法	郵送による配付・回収
調査時期	平成28年9月28日～10月11日
回答数	1,015票（回答率33.8%）
結果の見方と理論値	調査結果は、対象集団（約28,000人）に対する統計上の一般的な要件（信頼度95%等）を備えており、全体結果の理論上の最大誤差範囲（構成比率50%）は3.0%となる（選択肢の回答が50%の場合、対象集団に当てはめると48.5%～51.5%の範囲（±1.5%）と推定される）。

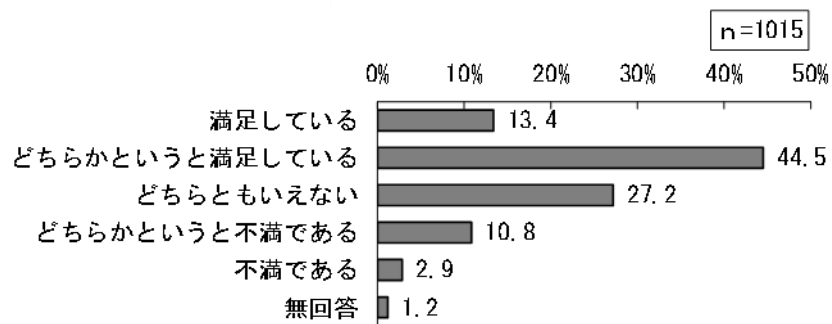
（参考）

項目	今回調査（平成28年9月実施）	前回調査（平成24年7月実施）
対象者	市民（18歳以上の市内在住者）	同左
調査数	3,000人	1,000人
回答数	1,015票（回答率33.8%）	403票（回答率40.3%）
調査方法	郵送による配付・回収	同左

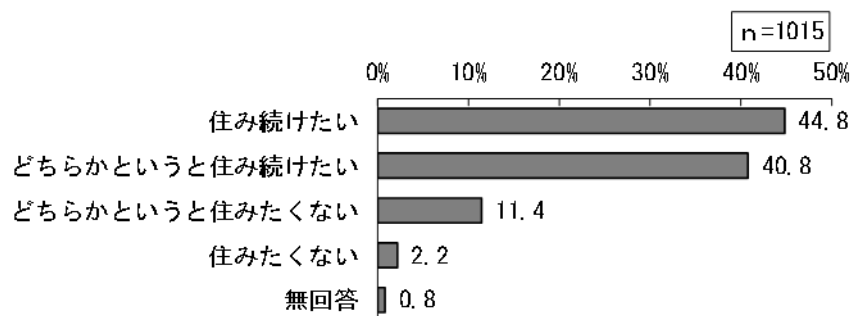
第2節 調査結果の概要

1 まちの現状について（住みやすさ、定住意向等）

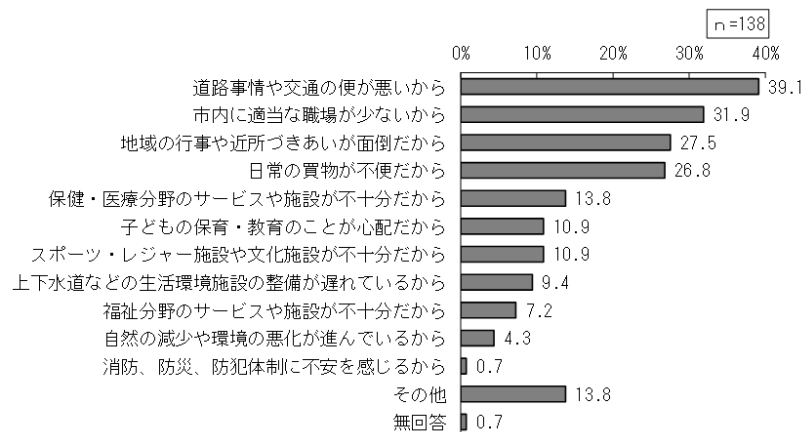
項目	問2 甲州市の暮らしやすさ
全体	*甲州市の暮らしやすさは、『満足』が50%を超えている。
前回調査からの変化	*「どちらかという満足している」のポイントが、大きく増え、「どちらともいえない」のポイントが、大きく減っている。
回答者属性	*年齢の「50歳代」、居住地域の「大和地域」では、『満足』が50%を下回る。



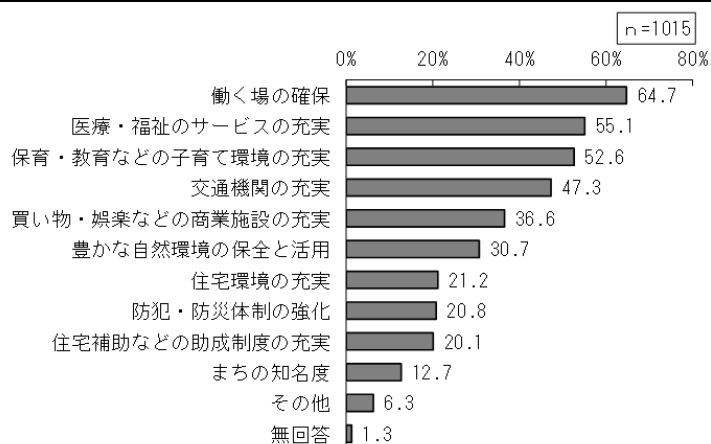
項目	問3 定住意向
全体	*これからも甲州市に住み続けたいかでは、『住み続けたい』が80%を超えている。
前回調査からの変化	*「どちらかという住み続けたい住み続けたい」のポイントが、大きく増えている。
回答者属性	*年齢の「10・20歳代」では、『住み続けたい』が80%を下回る。



項目	問3-1 住みたくない理由
全体	＊『住みたくない』主な理由は、上位2項目「道路事情や交通の便が悪いから」、「市内に適当な職場が少ないから」が30%を超えている。
前回調査からの変化	＊「道路事情や交通の便が悪いから」、「地域の行事や近所づきあいが面倒だから」、「市内に適当な職場が少ないから」のポイントが、大きく増えている。 ＊「消防、防災、防犯体制に不安を感じるから」、「日常の買物が不便だから」のポイントが、大きく減っている。
回答者属性	＊性別の「男性」、年齢の「40歳代」では、「道路事情や交通の便が悪いから」と「市内に適当な職場が少ないから」が最も高い。 ＊年齢の「30歳代以下」、居住歴の「市内居住のみ」では、「市内に適当な職場が少ないから」が最も高い。 ＊居住地域の「大和地域」では、「地域の行事や近所づきあいが面倒だから」が最も高い。

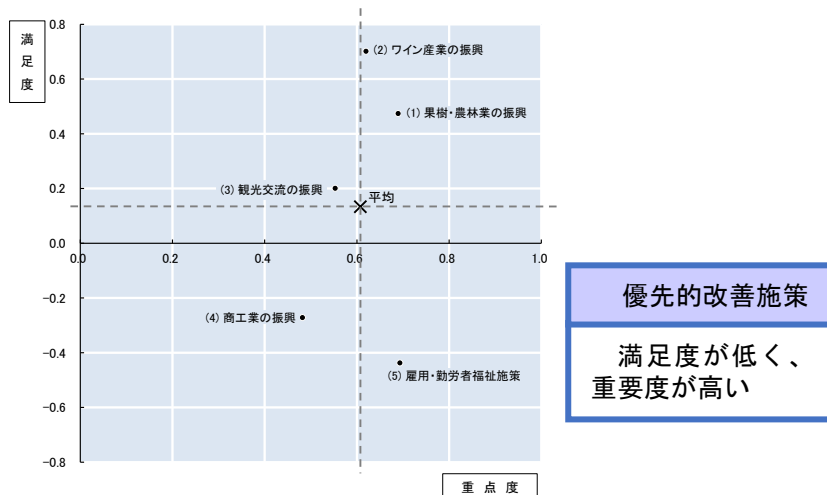


項目	問4 定住したくなる人を増やすために
全体	＊定住したくなる人を増やすために必要な取り組みは、上位3項目「働く場の確保」、「医療・福祉のサービスの充実」、「保育・教育などの子育て環境の充実」が50%を超えている。
前回調査からの変化	前回調査なし
回答者属性	＊年齢の「40歳代」では、「医療・福祉のサービスの充実」が最も高い。

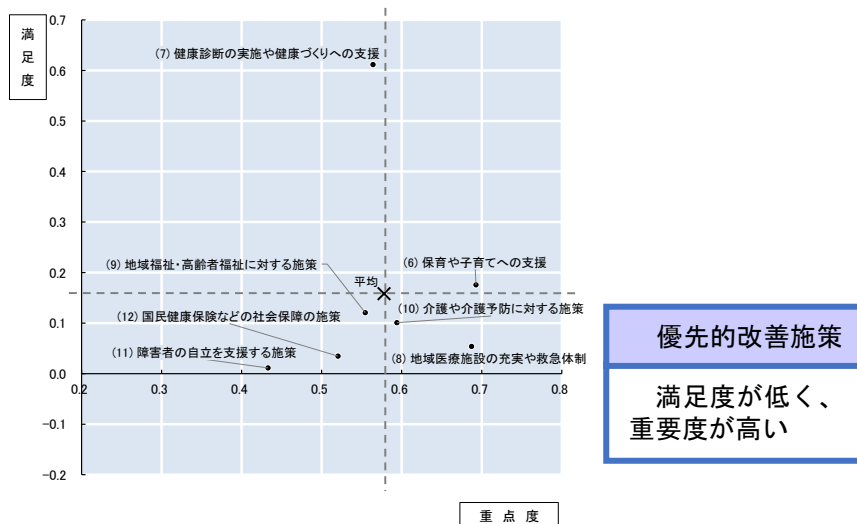


2 甲州市のまちづくりに関する施策について（問5）

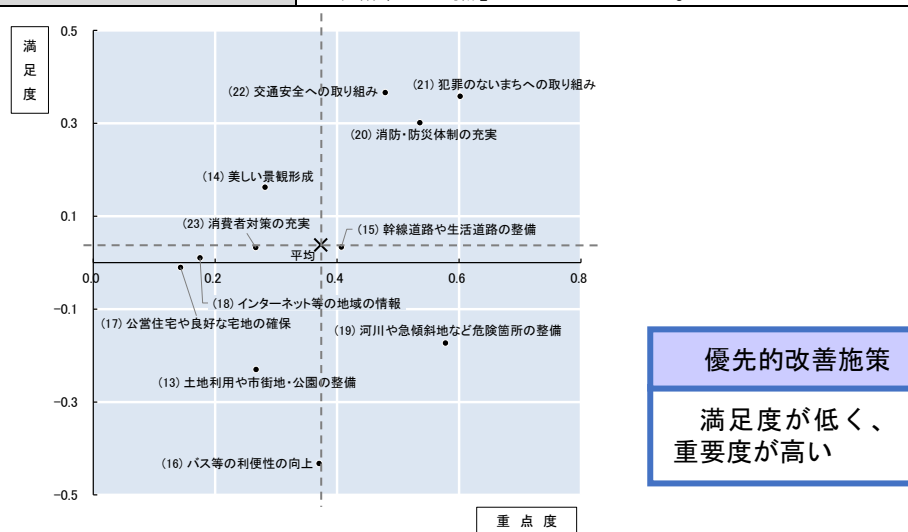
項目	ア 活力あるまちづくり（産業）
全体	＊『産業分野』の優先的改善施策は、「雇用・勤労者福祉施策」となっている。
前回調査からの変化	＊前回の優先的改善施策は、「雇用・勤労者福祉施策」となっている。
居住地域	＊居住地域の優先的改善施策では、「塩山地域」、「勝沼地域」、「大和地域」とともに「雇用・勤労者福祉施策」となっている。



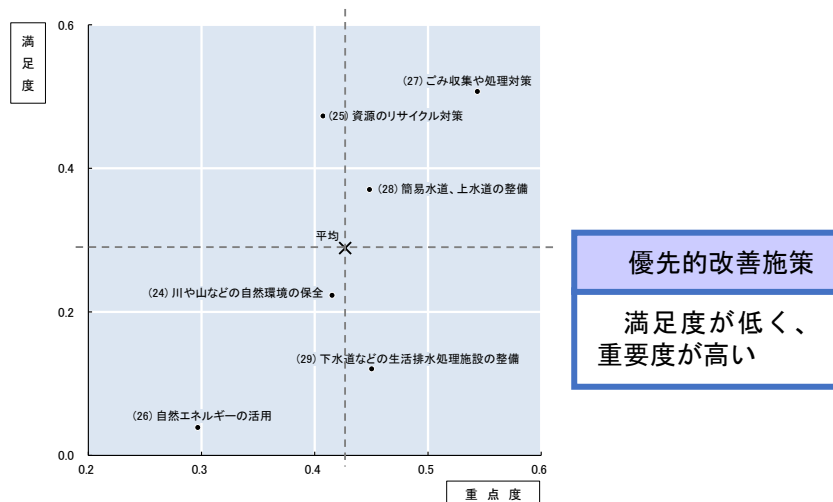
項目	イ 健康福祉のまちづくり
全体	＊『保健・医療分野』の優先的改善施策は、「地域福祉・高齢者福祉に対する施策」、「介護や介護予防に対する施策」となっている。
前回調査からの変化	＊前回の優先的改善施策は、「地域医療施設の充実や救急体制」、「保育や子育てへの支援」となっている。
居住地域	＊居住地域の優先的改善施策では、「塩山地域」の「地域医療施設の充実や救急体制」「介護や介護予防に対する施策」、「勝沼地域」の「地域医療施設の充実や救急体制」、「国民健康保険などの社会保障の施策」、「大和地域」の「保育や子育てへの支援」となっている。



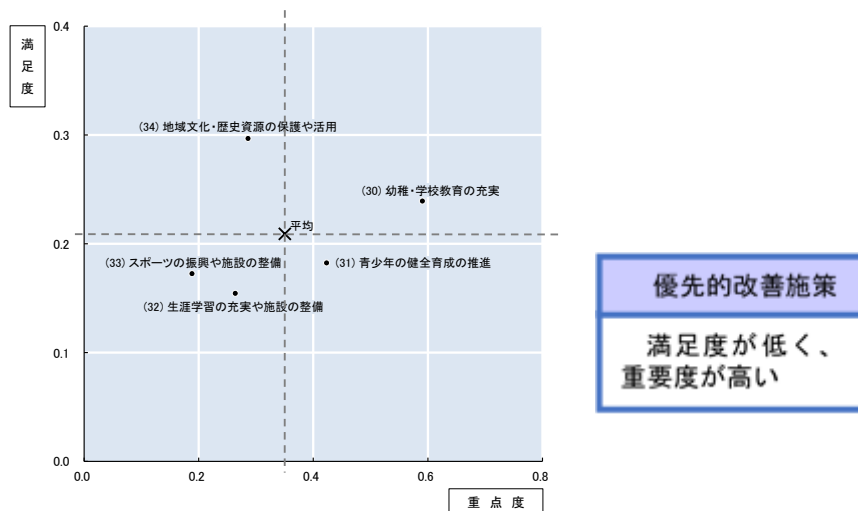
項目	ウ 快適で安心なまちづくり
全体	＊『基盤、安全・防災分野』の優先的改善施策は、「河川や急傾斜地など危険箇所の整備」となっている。
前回調査からの変化	＊前回の優先的改善施策は、「河川や急傾斜地など危険箇所の整備」となっている。
居住地域	＊居住地域の優先的改善施策では、「塩山地域」の「バス等の利便性の向上」、「河川や急傾斜地など危険箇所の整備」、「勝沼地域」の「幹線道路や生活道路の整備」、「河川や急傾斜地など危険箇所の整備」、「大和地域」の「幹線道路や生活道路の整備」、「河川や急傾斜地など危険箇所の整備」となっている。



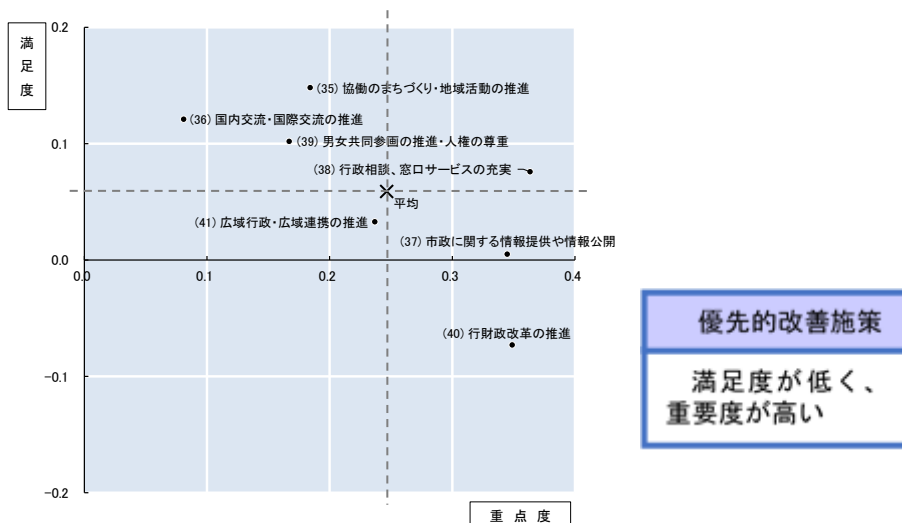
項目	エ 環境保全のまちづくり
全体	＊『環境分野』の優先的改善施策は、「下水道などの生活排水処理施設の整備」となっている。
前回調査からの変化	＊前回の優先的改善施策は、「自然エネルギーの活用」となっている。
居住地域	＊居住地域の優先的改善施策では、「塩山地域」の「川や山などの自然環境の保全」、「下水道などの生活排水処理施設の整備」、「勝沼地域」の「簡易水道、上水道の整備」、「下水道などの生活排水処理施設の整備」、「大和地域」の「川や山などの自然環境の保全」となっている。



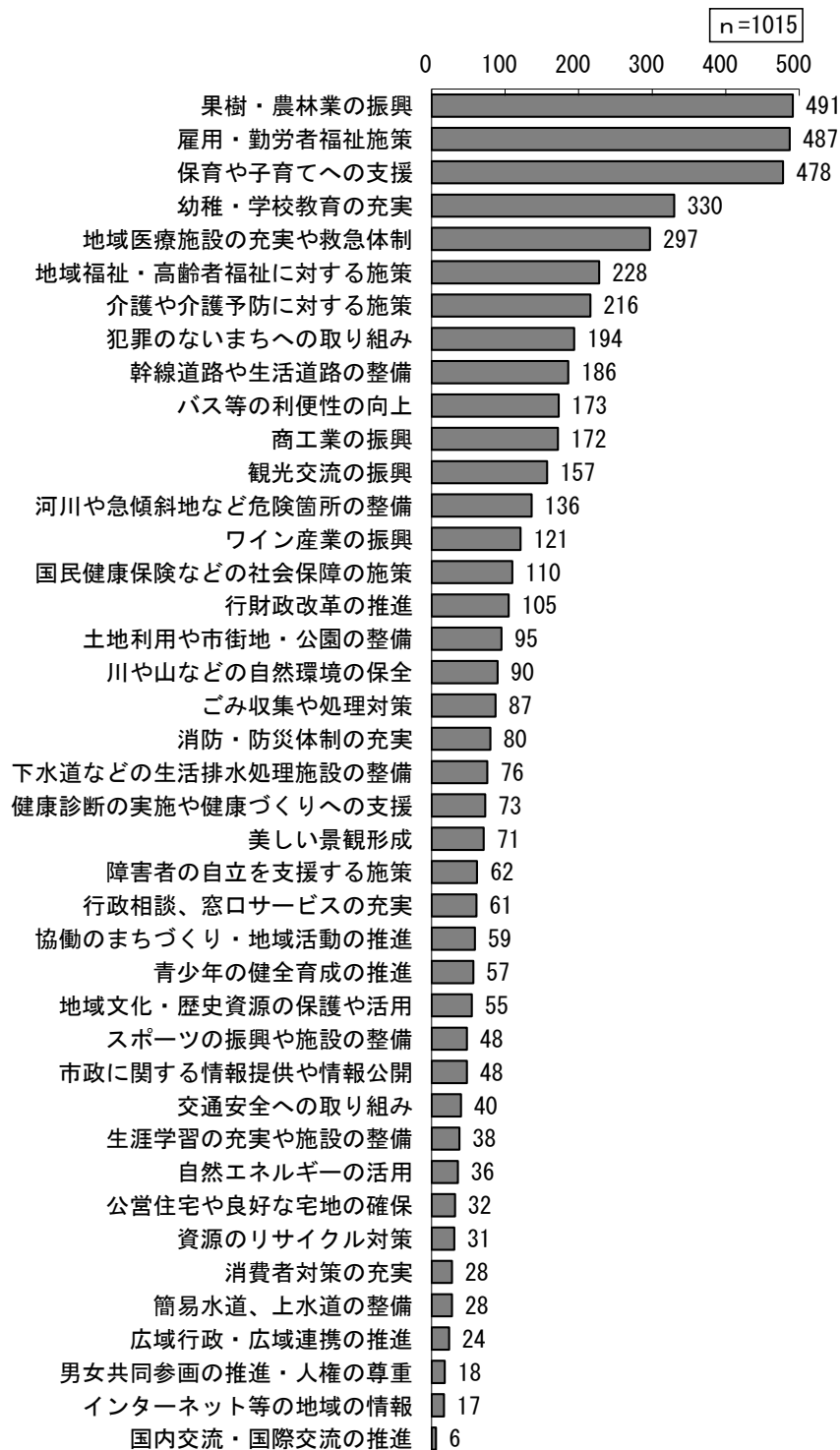
項目	オ 教育文化のまちづくり
全体	＊『教育・文化分野』の優先的改善施策は、「青少年の健全育成の推進」となっている。
前回調査からの変化	＊前回の優先的改善施策は、「青少年の健全育成の推進」となっている。
居住地域	＊居住地域の優先的改善施策では、「塩山地域」の「青少年の健全育成の推進」、「勝沼地域」はなし、「大和地域」の「幼稚・学校教育の充実」、「青少年の健全育成の推進」となっている。



項目	カ 参画と協働のまちづくり
全体	＊『行政分野』の優先的改善施策は、「市政に関する情報提供や情報公開」、「行財政改革の推進」となっている。
前回調査からの変化	＊前回の優先的改善施策は、「市政に関する情報提供や情報公開」、「行財政改革の推進」となっている。
居住地域	＊居住地域の優先的改善施策では、「塩山地域」の「市政に関する情報提供や情報公開」、「行財政改革の推進」、「勝沼地域」の「市政に関する情報提供や情報公開」、「行政相談、窓口サービスの充実」、「行財政改革の推進」、「大和地域」の「行政相談、窓口サービスの充実」、「行財政改革の推進」となっている。

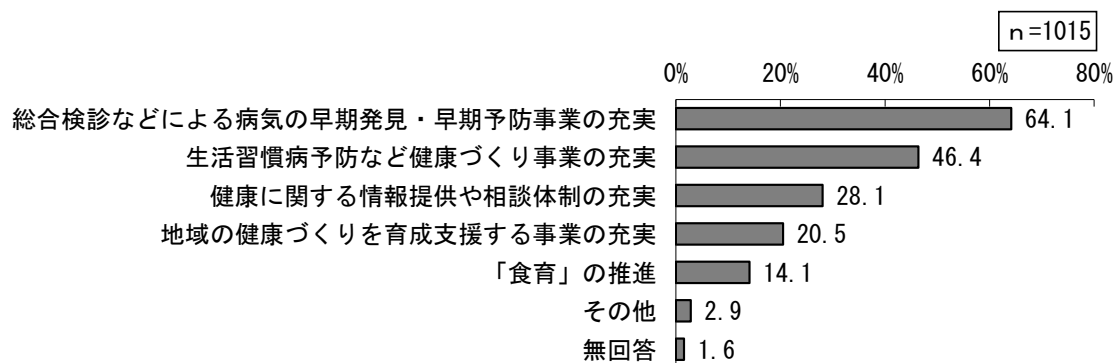


項目	問5-1 特に他の分野より優先した方がよい（重要度が高い）施策
全体	*市民が特に優先するべきと考える重点施策は、上位3項目「果樹・農林業の振興」、「雇用・勤労者福祉施策」、「保育や子育てへの支援」が400ポイントを超えている。
前回調査からの変化	*大きな変化はみられないが、「保育や子育てへの支援」、「幼稚・学校教育の充実」の順位が上がった。

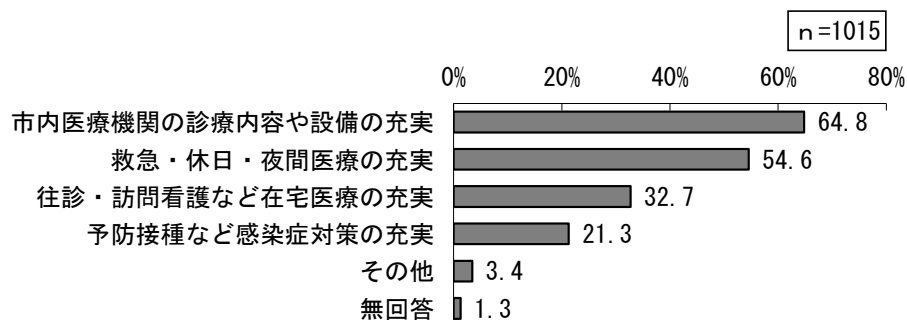


3 保健・医療・福祉について

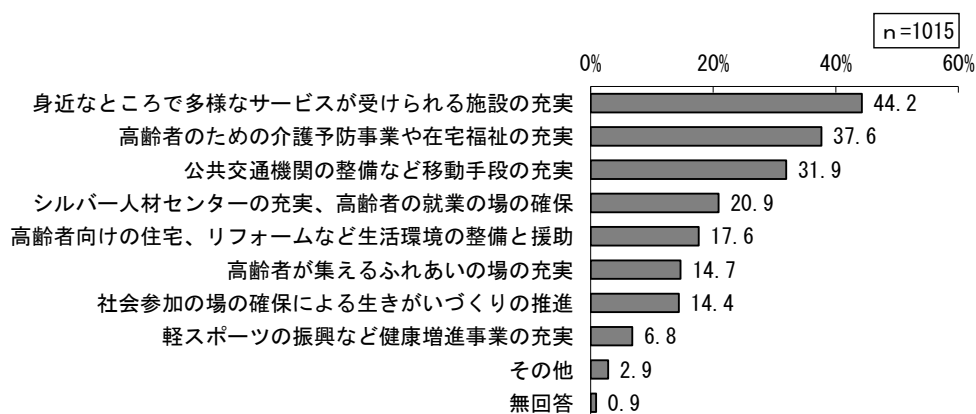
項目	問6 健康づくり施策
全体	*健康づくり施策は、最も高い「総合検診などによる病気の早期発見・早期予防事業の充実」が60%を超えている。
前回調査からの変化	*大きな変化はみられない。
回答者属性	*年齢の「70歳代以上」、居住地域の「大和地域」では、「生活習慣病予防など健康づくり事業の充実」が最も高い。



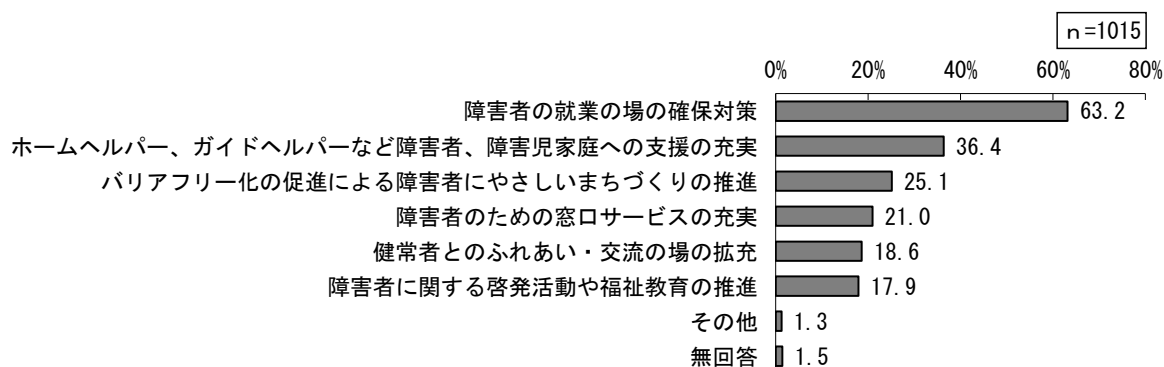
項目	問7 保健・医療対策
全体	*保健・医療対策は、上位2項目「市内医療機関の診療内容や設備の充実」、「救急・休日・夜間医療の充実」が50%を超えている。
前回調査からの変化	*大きな変化はみられない。
回答者属性	*年齢の「30歳代」では、「救急・休日・夜間医療の充実」、「70歳代以上」は「往診・訪問看護など在宅医療の充実」が最も高い。



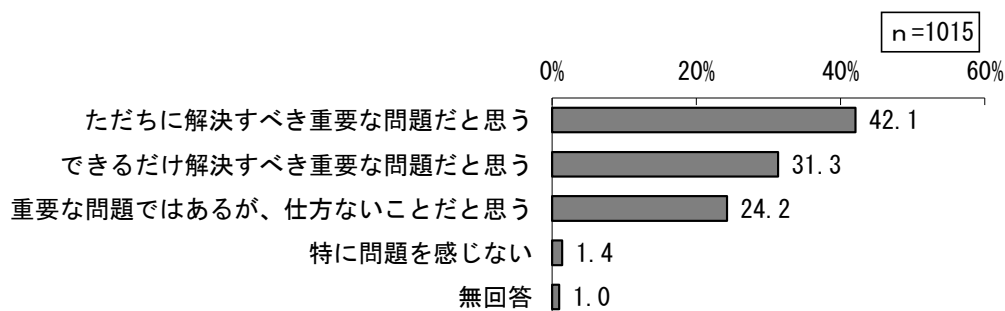
項目	問 8 高齢者が安心して暮らせる社会
全体	＊高齢者が安心して暮らせる社会を築くための施策は、上位 3 項目「身近なところで多様なサービスが受けられる施設の充実」、「高齢者のための介護予防事業や在宅福祉の充実」、「公共交通機関の整備など移動手段の充実」が 30%を超えている。
前回調査からの変化	＊「公共交通機関の整備など移動手段の充実」のポイントが、大きく増えている。
回答者属性	＊年齢の「10・20 歳代」では、「高齢者のための介護予防事業や在宅福祉の充実」が最も高い。 ＊年齢の「30 歳代」では、「身近なところで多様なサービスが受けられる施設の充実」と「公共交通機関の整備など移動手段の充実」が最も高い。 ＊年齢の「40 歳代」では、「公共交通機関の整備など移動手段の充実」が最も高い。



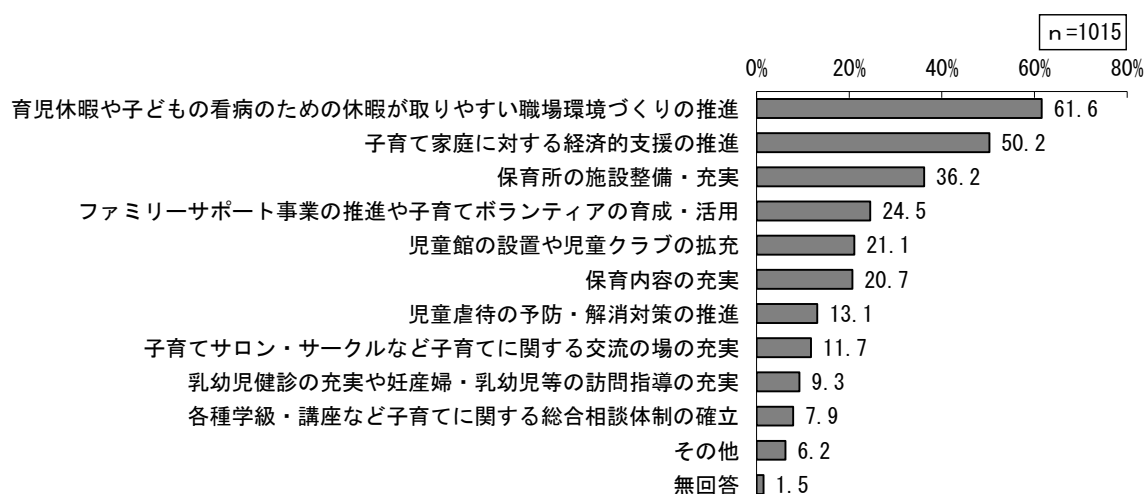
項目	問 9 障害者が生き生きと暮らせるために
全体	＊障害者がいきいきと暮らせるようにするための施策は、最も高い「障害者の就業の場の確保対策」が 60%を超えている。
前回調査からの変化	＊大きな変化はみられない。
回答者属性	＊大きな差はみられない。



項目	問 10 「少子化」問題
全体	＊『少子化』問題は、最も高い「ただちに解決すべき重要な問題だと思う」が40%を超えている。
前回調査からの変化	前回調査なし
回答者属性	＊年齢の「10・20歳代」、「70歳代以上」、居住歴の「県内から転入」では、「できるだけ解決すべき重要な問題だと思う」が最も高い。

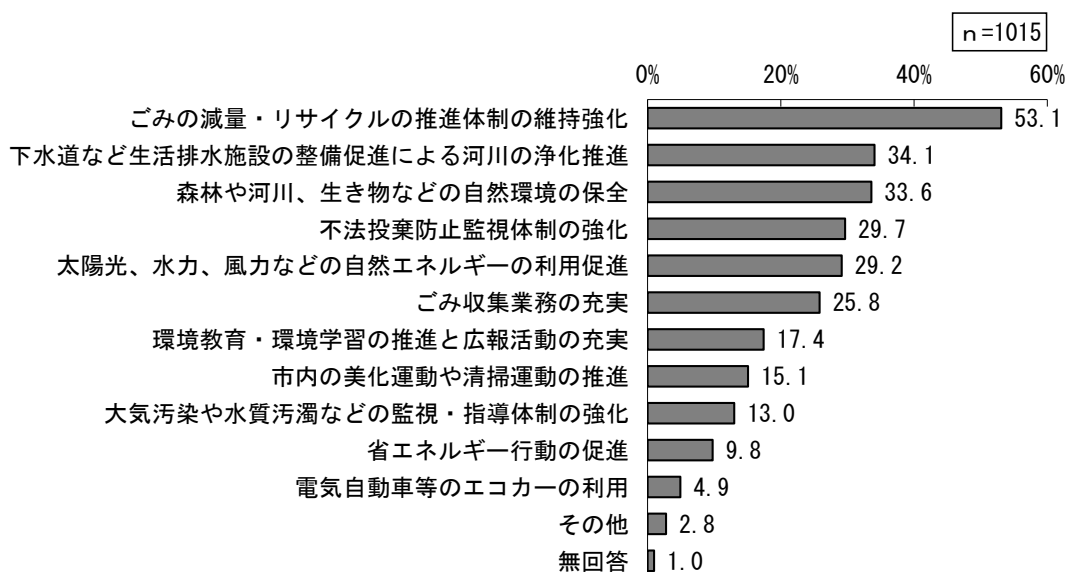


項目	問 11 保育や子育て支援、少子化対策の施策
全体	＊保育や子育て支援、少子化対策施策は、上位 2 項目「育児休暇や子どもの看病のための休暇が取りやすい職場環境づくりの推進」、「子育て家庭に対する経済的支援の推進」が50%を超えている。
前回調査からの変化	＊「育児休暇や子どもの看病のための休暇が取りやすい職場環境づくりの推進」、「子育て家庭に対する経済的支援の推進」のポイントが、大きく増えている。 ＊「児童虐待の予防・解消対策の推進」のポイントが、大きく減っている。
回答者属性	＊性別の「男性」、年齢の「10・20歳代」では、「子育て家庭に対する経済的支援の推進」が最も高い。



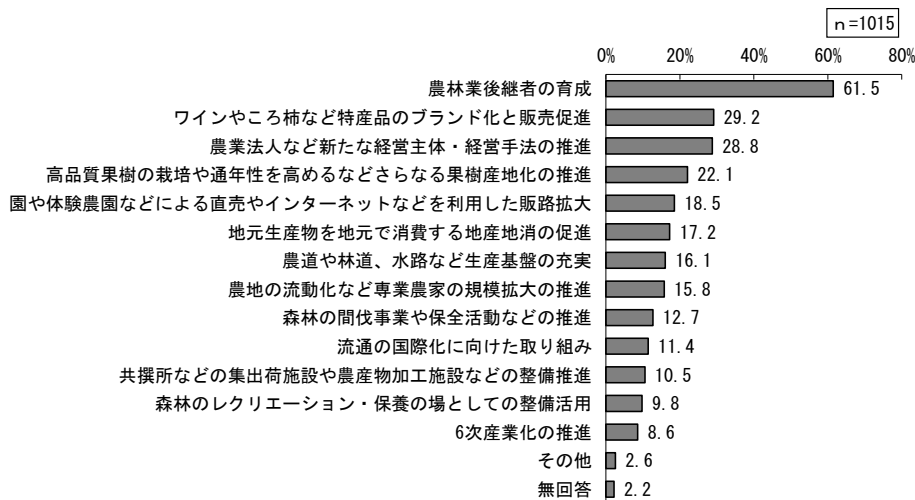
4 環境対策について

項目	問 12 環境保全対策
全体	* 環境保全対策の施策は、最も高い「ごみの減量・リサイクルの推進体制の維持強化」が 50%を超えている。
前回調査からの変化	* 「環境教育・環境学習の推進と広報活動の充実」、「ごみの減量・リサイクルの推進体制の維持強化」のポイントが、大きく増えている。 * 「太陽光、水力、風力などの自然エネルギーの利用促進」のポイントが、大きく減っている。
回答者属性	* 大きな差はみられない。

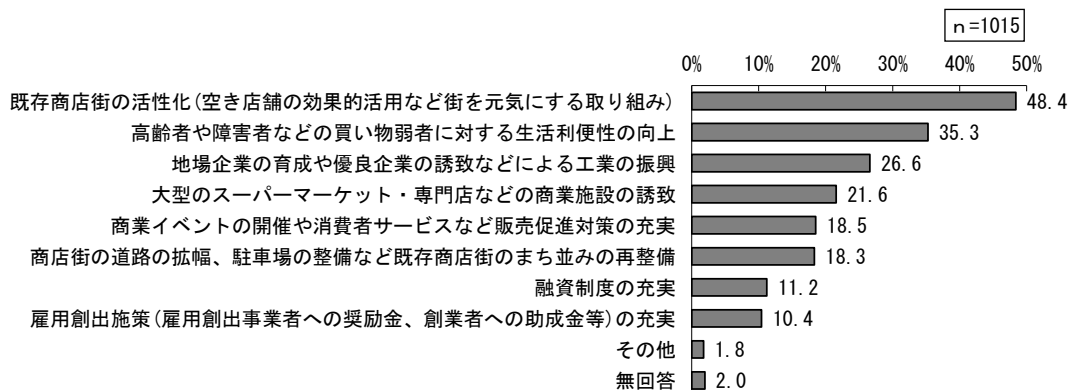


5 産業振興について

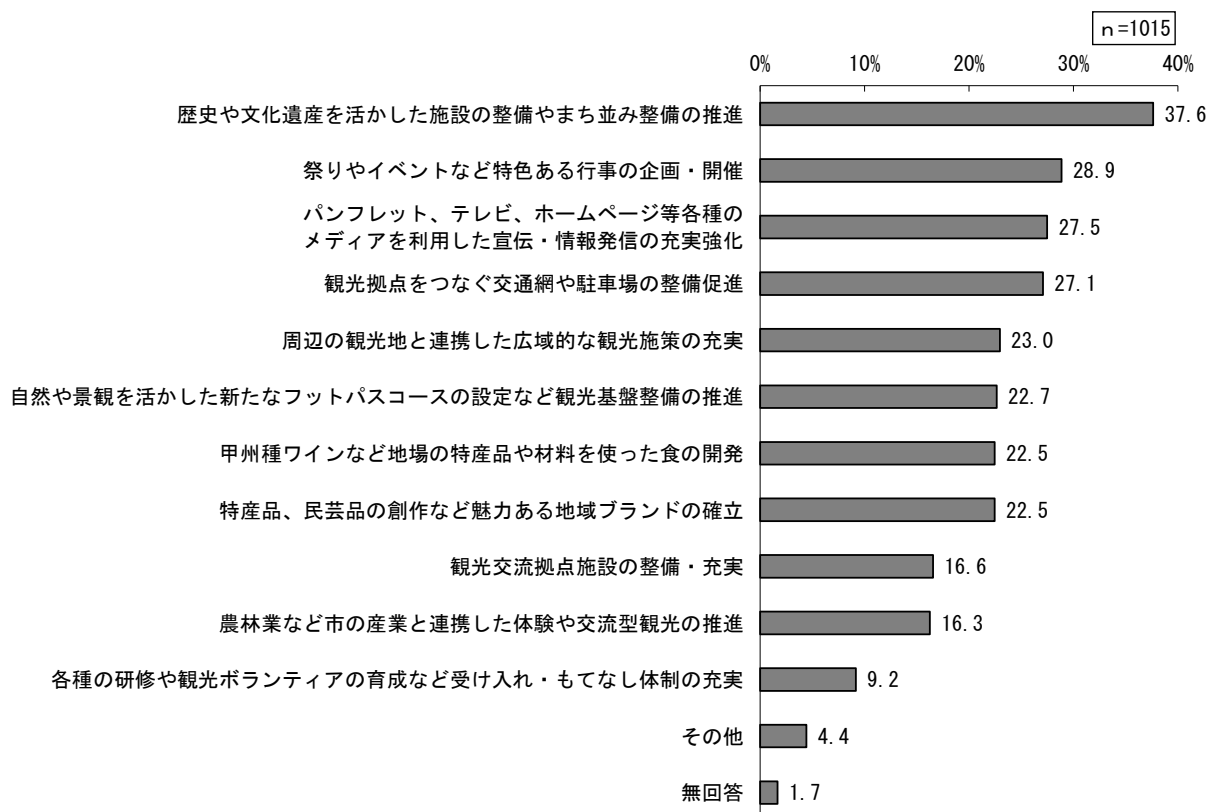
項目	問 13 農林業の振興
全体	* 農林業の振興のための施策は、最も高い「農林業後継者の育成」が 60%を超えている。
前回調査からの変化	* 「農林業後継者の育成」のポイントが、大きく増えている。 * 「地元生産物を地元で消費する地産地消の促進」、「農地の流動化など 専業農家の規模拡大の推進」、「園や体験農園などによる直売やインターネットなどを利用した販路拡大」のポイントが、大きく減っている。
回答者属性	* 大きな差はみられない。



項目	問 14 商工業の振興
全体	* 商工業を振興するための施策は、上位 2 項目「既存商店街の活性化」、「高齢者や障害者などの買い物弱者に対する生活利便性の向上」が 30%を超えている。
前回調査からの変化	* 大きな変化はみられない。
回答者属性	* 大きな差はみられない。

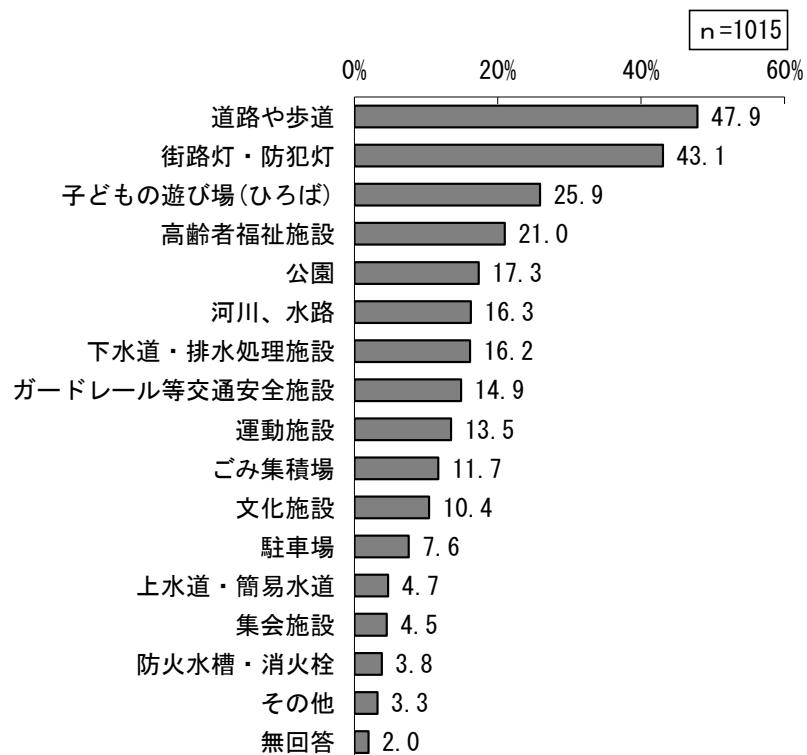


項目	問 15 観光振興
全体	*観光振興の施策は、最も高い「歴史や文化遺産を活かした施設の整備やまち並み整備の推進」が30%を超えている。
前回調査からの変化	*「歴史や文化遺産を活かした施設の整備やまち並み整備の推進」のポイントが、大きく増えている。
回答者属性	*年齢の「30歳代以下」では、「祭りやイベントなど特色ある行事の企画・開催」が最も高い。 *居住地域の「大和地域」では、「歴史や文化遺産を活かした施設の整備やまち並み整備の推進」と「自然や景観を活かした新たなフットパスコースの設定など観光基盤整備の推進」が最も高い。 *居住歴の「県内から転入」では、「パンフレット、テレビ、ホームページ等各種のメディアを利用した宣伝・情報発信の充実強化」が最も高い。



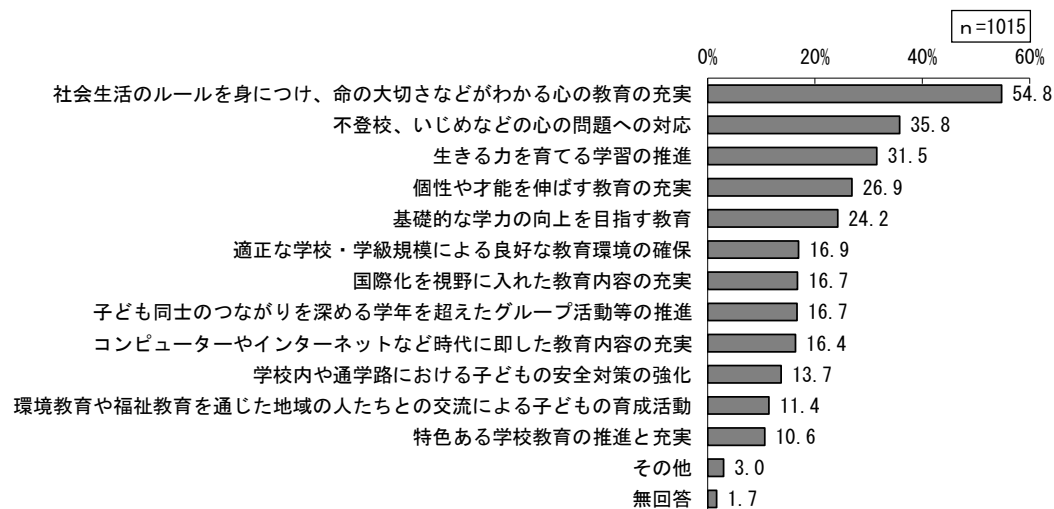
6 生活環境について

項目	問 16 生活環境の施設整備
全体	*生活環境改善のための施策は、上位 2 項目「道路や歩道」、「街路灯・防犯灯」が 40%を超えている。
前回調査からの変化	*「街路灯・防犯灯」、「道路や歩道」、「子どもの遊び場（ひろば）」のポイントが、大きく増えている。
回答者属性	*性別の「女性」、年齢の「50 歳代」、「70 歳以上」では、「街路灯・防犯灯」が最も高い。

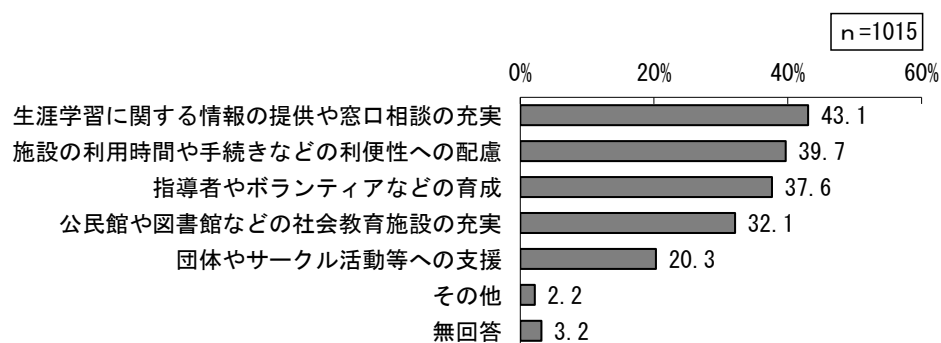


7 教育・文化・スポーツについて

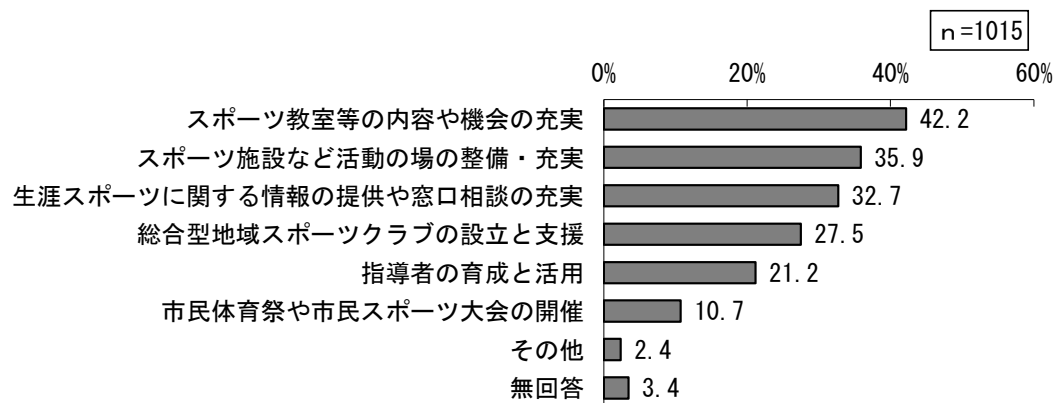
項目	問 17 学校教育の充実
全体	*学校教育の充実ための施策は、最も高い「社会生活のルールを身につけ、命の大切さなどがわかる心の教育の充実」が 50%を超えている。
前回調査からの変化	*「不登校、いじめなどの心の問題への対応」のポイントが、大きく減っている。
回答者属性	*大きな差はみられない。



項目	問 18 生涯学習活動
全体	*生涯学習活動をより活発にするための施策は、上位 4 項目「生涯学習に関する情報の提供や窓口相談の充実」、「施設の利用時間や手続きなどの利便性への配慮」、「指導者やボランティアなどの育成」、「公民館や図書館などの社会教育施設の充実」が 30%を超えている。
前回調査からの変化	*大きな変化はみられない。
回答者属性	*年齢の「40 歳代以下」、居住地域の「勝沼地域」では、「施設の利用時間や手続きなどの利便性への配慮」が最も高い。 *年齢の「70 歳以上」、居住地域の「大和地域」では、「指導者やボランティアなどの育成」が最も高い。

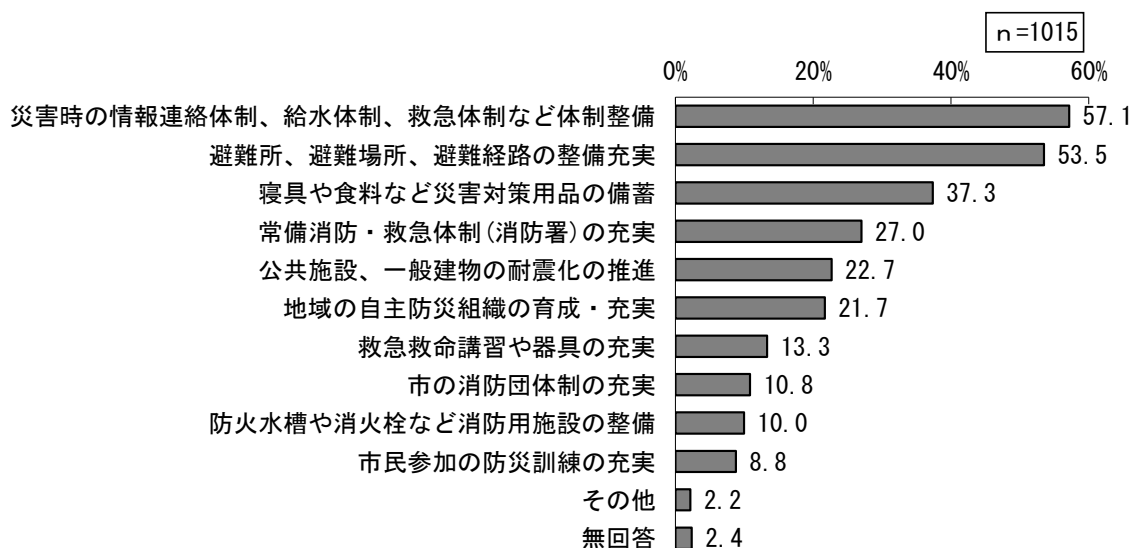


項目	問 19 生涯スポーツ活動
全体	＊生涯スポーツ活動をより活発にしていくための施策は、上位 3 項目「スポーツ教室等の内容や機会の充実」、「スポーツ施設など活動の場の整備・充実」、「生涯スポーツに関する情報の提供や窓口相談の充実」が 30%を超えている。
前回調査からの変化	＊大きな差はみられない。
回答者属性	＊性別の「男性」、居住歴の「県外から転入」では、「スポーツ施設など活動の場の整備・充実」が最も高い。 ＊年齢の「70 歳以上」では、「総合型地域スポーツクラブの設立と支援」が最も高い。



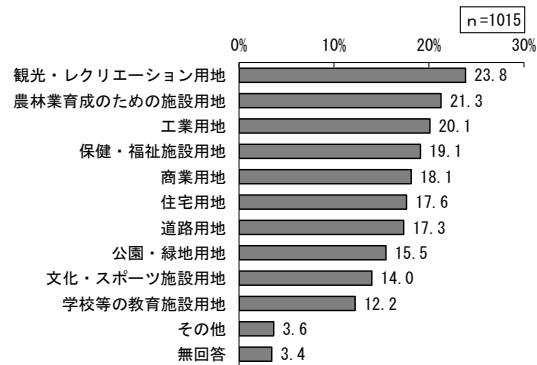
8 消防・防災対策について

項目	問 20 消防・防災対策
全体	＊災害に強いまちづくりに向けた消防・防災対策の施策は、上位 2 項目「災害時の情報連絡体制、給水体制、救急体制など体制整備」、「避難所、避難場所、避難経路の整備充実」が 50%を超えている。
前回調査からの変化	＊「避難所、避難場所、避難経路の整備充実」のポイントが、大きく増えている。 ＊「常備消防・救急体制(消防署)の充実」のポイントが、大きく減っている。
回答者属性	＊性別の「男性」、年齢の「30 歳代以下」、居住地域の「勝沼地域」、「大和地域」、居住歴の「市内居住のみ」では、「避難所、避難場所、避難経路の整備充実」が最も高い。 ＊年齢の「70 歳代以上」では、「避難所、避難場所、避難経路の整備充実」と「災害時の情報連絡体制、給水体制、救急体制など体制整備」が最も高い。

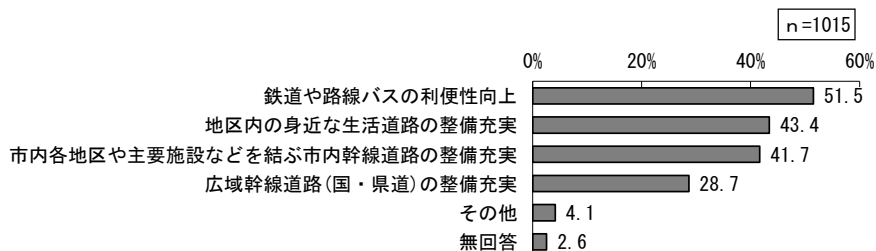


9 土地利用、道路・交通について

項目	問 21 計画的な土地利用
全体	＊市の発展に向けた土地利用については、上位３項目「観光・レクリエーション用地」、「農林業育成のための施設用地」、「工業用地」が20%を超えている。
前回調査からの変化	＊大きな差はみられない。
回答者属性	＊性別の「女性」、年齢の「40 歳代以下」、居住地域の「塩山地域」、「勝沼地域」、居住歴の「市内居住のみ」、「県外から転入」では、「観光・レクリエーション用地」が最も高い。 ＊性別の「男性」、年齢の「50 歳代」では、「工業用地」が最も高い。 ＊年齢の「60 歳代」、居住歴の「市外居住経験」では、「農林業育成のための施設用地」が最も高い。 ＊年齢の「70 歳代以上」では、「保健・福祉施設用地」が最も高い。 ＊居住地域の「大和地域」、居住歴の「県内から転入」では、「住宅用地」が最も高い。

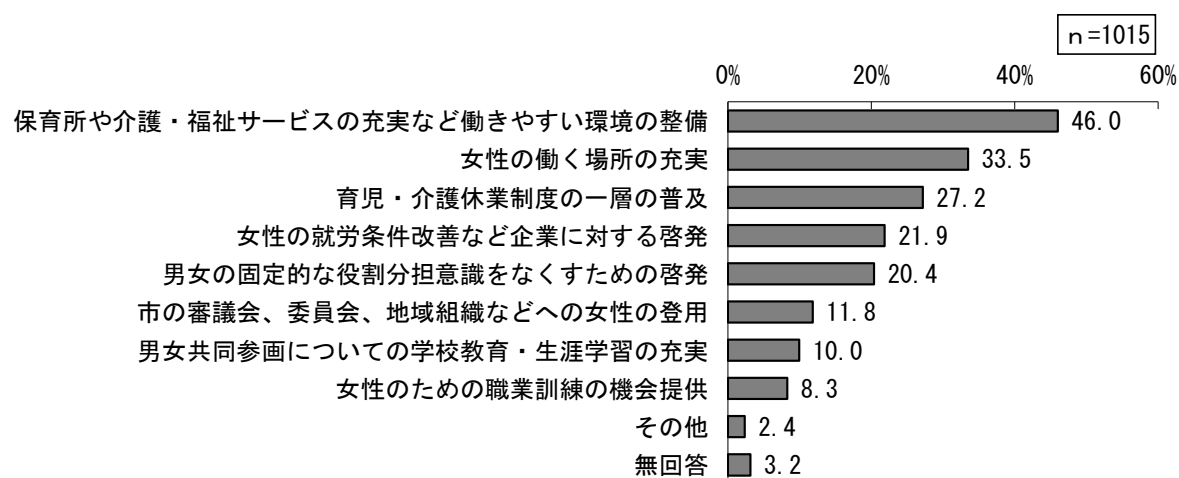


項目	問 22 道路、交通手段
全体	＊甲州市及びその周辺で必要だと思ふ道路、交通手段は、上位３項目「鉄道や路線バスの利便性向上」、「地区内の身近な生活道路の整備充実」、「市内各地区や主要施設などを結ぶ市内幹線道路の整備充実」が40%を超えている。
前回調査からの変化	＊「鉄道や路線バスの利便性向上」のポイントが、大きく増えている。
回答者属性	＊年齢の「60 歳代」、居住歴の「市内居住のみ」では、「地区内の身近な生活道路の整備充実」が最も高い。 ＊年齢の「70 歳以上」では、「市内各地区や主要施設などを結ぶ市内幹線道路の整備充実」が最も高い。 ＊居住地域の「大和地域」では、「広域幹線道路(国・県道)の整備充実」が最も高い。



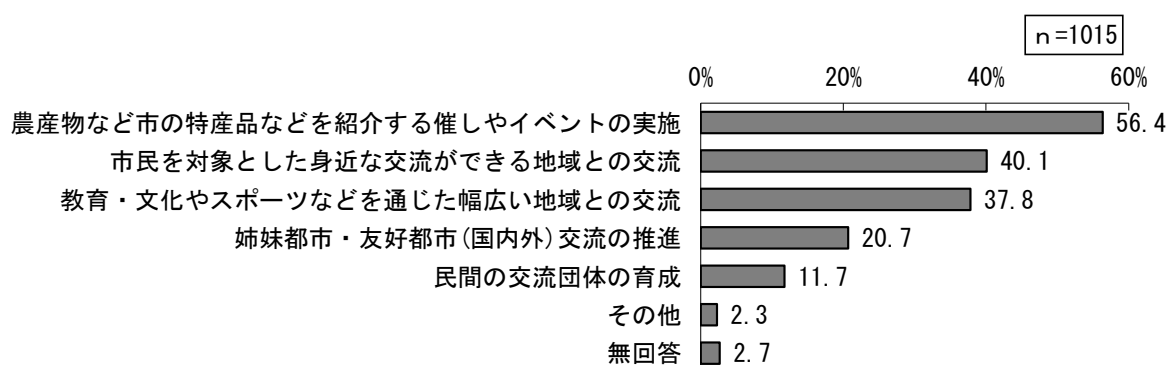
10 男女共同参画について

項目	問 23 男女共同参画社会の形成
全体	＊男女共同参画社会を形成するための取り組みは、上位 2 項目「保育所や介護・福祉サービスの充実など働きやすい環境の整備」、「女性の働く場所の充実」が 30%を超えている。
前回調査からの変化	＊「女性の就労条件改善など企業に対する啓発」のポイントが、大きく増えている。
回答者属性	＊居住地域の「大和地域」では、「男女の固定的な役割分担意識をなくすための啓発」が最も高い。



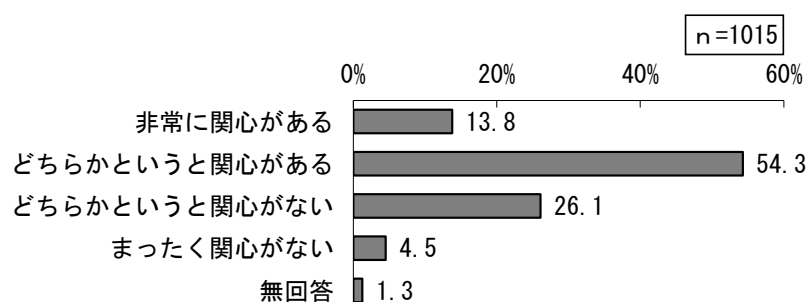
11 地域間交流について

項目	問 24 地域間交流
全体	＊市内外との地域間交流についての取り組みは、上位 3 項目「農作物など市の特産品などを紹介する催しやイベントの実施」、「市民を対象とした身近な交流ができる地域との交流」、「教育・文化やスポーツなどを通じた幅広い地域との交流」が 30%を超えている。
前回調査からの変化	＊大きな差はみられない。
回答者属性	＊年齢の「70 歳以上」、居住地域の「大和地域」では、「市民を対象とした身近な交流ができる地域との交流」が最も高い。

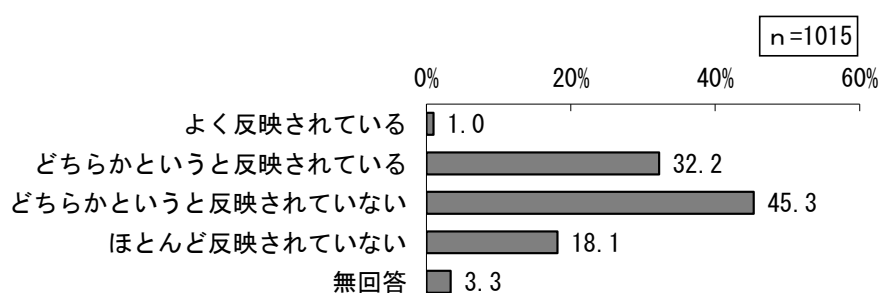


12 広聴・広報、市民参画、情報化などについて

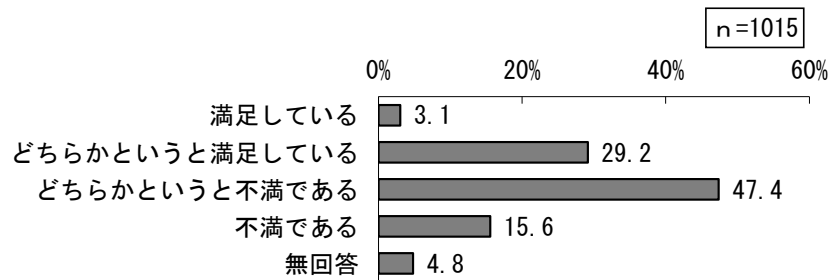
項目	問 25 市政への関心
全体	* 市政への関心の程度は、最も高い「どちらかというに関心がある」が 50%を超えている。
前回調査からの変化	* 「どちらかというに関心がある」のポイントが、大きく増えている。
回答者属性	* 年齢の「10・20 歳代」、「40 歳代」の『関心がある』では、60%を下回っている。



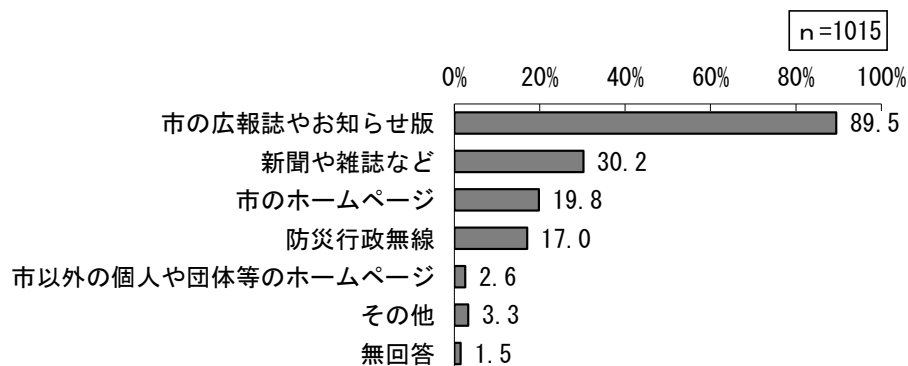
項目	問 26 市民の声の行政への反映
全体	* 市民の声が行政に反映されていると思う程度は、『反映されていない』が 60%を超えている。
前回調査からの変化	* 大きな差はみられない。
回答者属性	* 年齢の「30 歳代」、「70 歳以上」、居住地域の「大和地域」、居住歴の「県外から転入」では、『反映されている』が 30%を下回る。



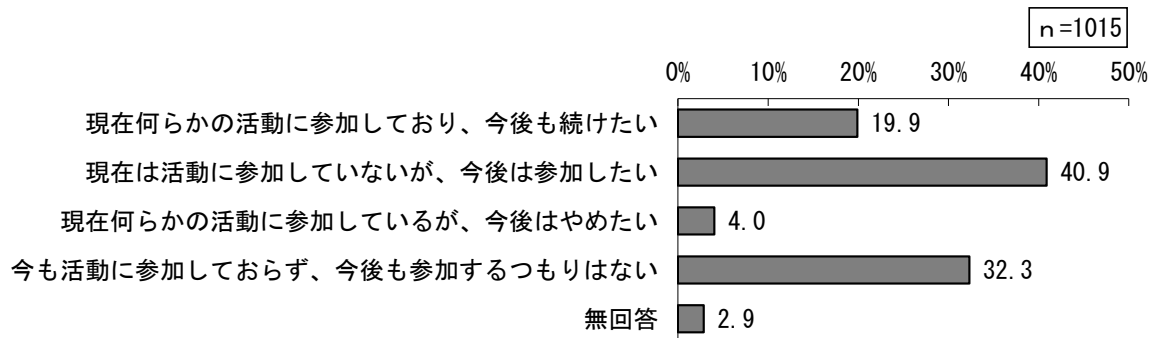
項目	問 27 市政に意見を言う機会や手段
全体	* 市政に意見を言う機会や手段については、『不満』が 60%を超えている。
前回調査からの変化	* 大きな差はみられない。
回答者属性	* 年齢の「50 歳代」、居住地域の「大和地域」、居住歴の「市外居住経験」、「県外から転入」では、『満足』が 30%を下回る。



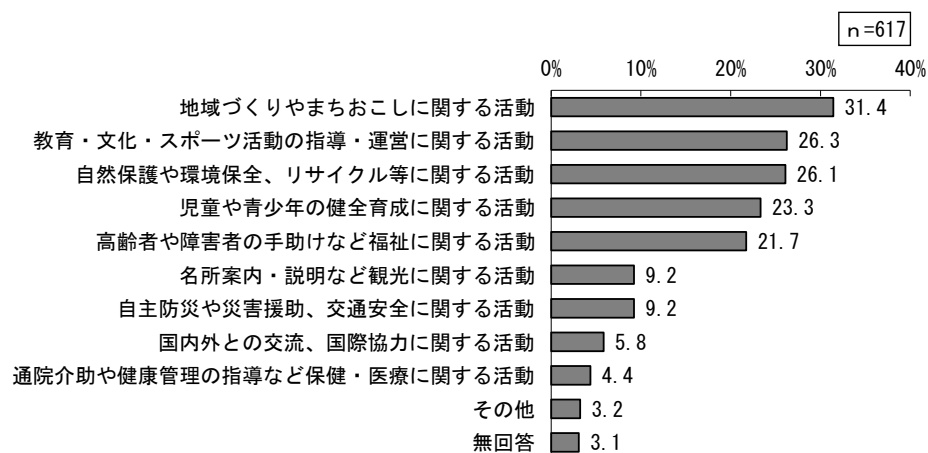
項目	問 28 市政に関する情報
全体	* 市政に関する情報の入手方法は、「市の広報誌やお知らせ版」が 80%を超えている。
前回調査からの変化	前回調査なし
回答者属性	* 大きな差はみられない。



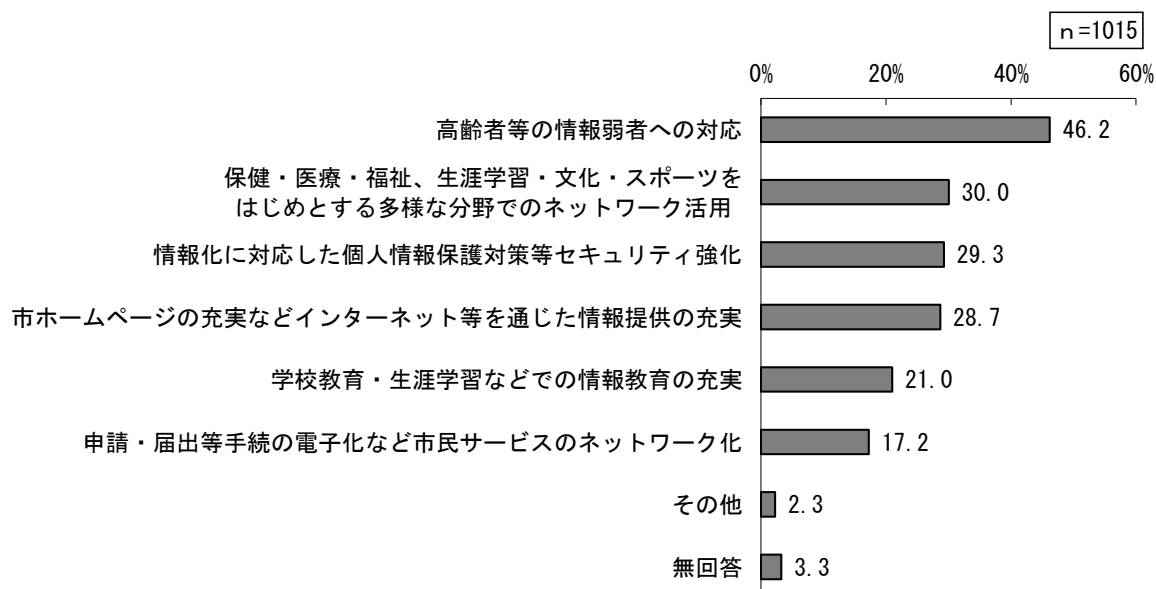
項目	問 29 地域活動やボランティア活動
全体	*地域活動やボランティア活動への参加意向は、『参加したい』が60%を超えている。
前回調査からの変化	*「現在は活動に参加していないが、今後は参加したい」のポイントが、大きく増えている。
回答者属性	*年齢の「70歳以上」では、『参加したい』が50%を下回る。



項目	問 29-1 地域活動への参加
全体	*現在参加している（今後参加したい）地域活動は上は、最も高い「地域づくりやまちおこしに関する活動」が30%を超えている。
前回調査からの変化	*「教育・文化・スポーツ活動の指導・運営に関する活動」のポイントが、大きく増えている。
回答者属性	*性別の「男性」では、「自然保護や環境保全、リサイクル等に関する活動」が最も高い。 *年齢の「10・20歳代」、「50歳代」では、「教育・文化・スポーツ活動の指導・運営に関する活動」が最も高い。 *年齢の「40歳代」では、「児童や青少年の健全育成に関する活動」が最も高い。 *年齢の「70歳以上」では、「地域づくりやまちおこしに関する活動」と「高齢者や障害者の手助けなど福祉に関する活動」が最も高い。

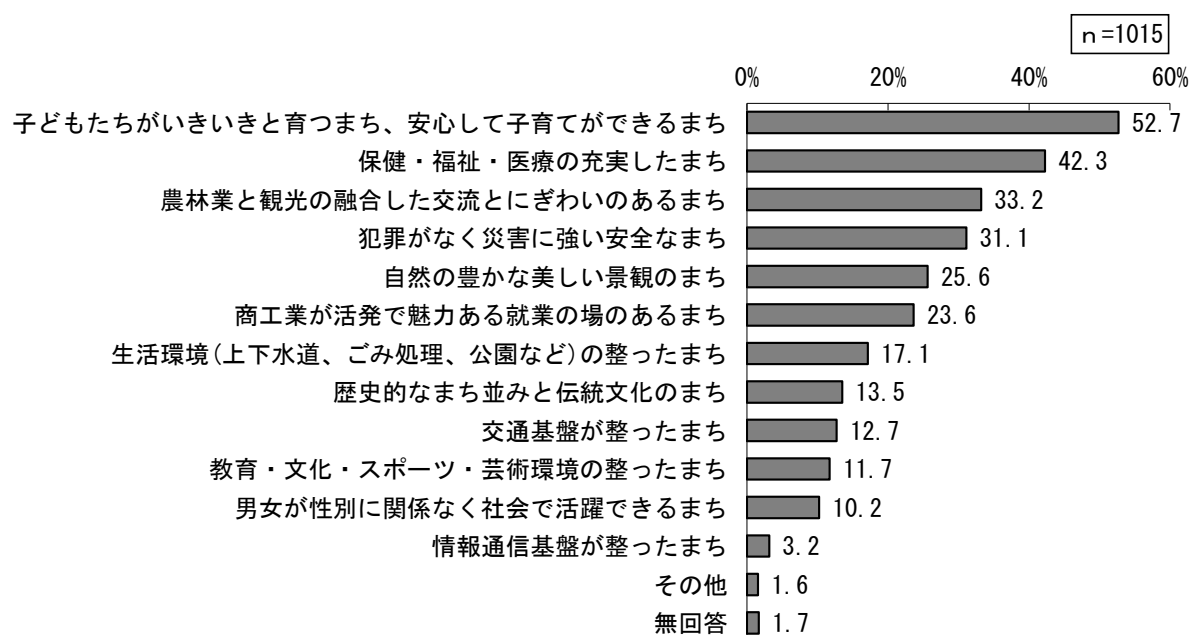


項目	問 30 情報化社会への対応
全体	＊情報化が進む社会に対応するため、必要だと思う取り組みは、最も高い「高齢者等の情報弱者の対応」が40%を超えている。
前回調査からの変化	＊「情報化に対応した個人情報保護対策等セキュリティ強化」のポイントが、大きく増えている。
回答者属性	＊年齢の「30 歳代以下」では、「市ホームページの充実などインターネット等を通じた情報提供の充実」が最も高い。



13 これからのまちづくりについて

項目	問 31 今後のまちづくり
全体	＊今後、甲州市をどのような特色あるまちにすべきは、上位 2 項目「子どもたちがいきいきと育つまち、安心して子育てができるまち」、「保健・福祉・医療の充実したまち」「高齢者等の情報弱者の対応」が 40%を超えている。
前回調査からの変化	＊「農林業と観光の融合した交流とにぎわいのあるまち」のポイントが、大きく増えている。
回答者属性	＊年齢の「50 歳代」では、「保健・福祉・医療の充実したまち」が最も高い。 ＊年齢の「70 歳以上」では、「子どもたちがいきいきと育つまち、安心して子育てができるまち」と「保健・福祉・医療の充実したまち」が最も高い。



14 まちの特色について

甲州市の特色や誇るべきもののキーワード	
名詞	ワイン 自然 景観、景色 ぶどう、ブドウ、ぶどう畑、ぶどうの丘 フルーツ、果物 歴史、武田信玄 神社、寺院、恵林寺 温泉
形容詞	良い 古い 美しい 清々しい 美味しい 近い（自然に近い、都会に近い） 無い（何も無いのが良い）

甲州市のめざすべき姿、キャッチフレーズ	
フルーツ	○ ぶどうと歴史文化の町、フルーツと歴史の町、歴史とワインの街 ○ ぶどう、桃畑にあふれる町 ○ ぶどう・桃・フルーツの国、フルーツの香りのする街 ○ 世界へ発信 甲州フルーツキングダム王国 ○ 自然と共に甲州市 ぶどう色の甲州市 ○ 自然と歴史の町、くだもの王国甲州市 ○ 都心から近い フルーツのふるさと ○ ぶどう（果樹）とワインと美しい景観の街 ○ ワイン文化・歴史の花咲く果樹の郷 ○ （春夏秋冬）日本一のフルーツと景観 甲州市 ○ フルーツ・ワイン王国 甲州市！ ○ ワイン文化交流のまち ○ フレッシュフルーツ フレッシュ甲州 ○ ぶどうとワインの里 ○ 恵み豊かなぶどう郷 ○ ぶどうとももとワインなら甲州市にまかせろ！ ○ フルーツと花に溢れる明るくくらしやすい山の郷 ○ 日本一をめざそう フルーツ王国 ○ スイーツと歴史 自然豊かな甲州市 笑顔がほっこり 心あたたまる ふるさと ○ 果物たくさん みずみずしいまち
自然、歴史	○ 山・畑・温泉、自然に癒やされる町 ○ 住良い古里 ○ 歴史と自然豊かな住み良い町、甲州市 ○ 自然豊かな美しい景観を保ちつつ、住民が終生安心して生活できる生活環境の整った町 ○ 美しい景観と情報ネットワークが融合した人がリラックスして過ごせる街 ○ 緑豊かな歴史ある甲州市 ○ 東京にこんなに近いのに自然がいっぱいです ○ 自然豊かで人情味のある町 ○ 古き歴史と果樹が豊かな市

甲州市のめざすべき姿、キャッチフレーズ	
	○ 豊かな自然環境を生かした街づくり ○ 観光と歴史の街 現在と過去の交わる街 ○ 緑あふれる住みやすい（町）街 ○ 山紫水明の美しい町 ○ 果物で人と人とのバをつなぐ～国際発展～ ○ 農作物と歴史が融合し、みんなに優しい市（まち）甲州市！
子育て 高齢者	○ 子どもを育てる環境 No1 ○ 子どもからお年寄りの市民が幸せを感じられる生活 ○ 子どもから老人までが活躍できる場所 ○ 子どもも大人も高齢者も元気に安心して住める！！ ○ 助け合いと笑顔であふれる幸福のまち ○ 介護・福祉充実な甲州市 生涯希望がある甲州市 ○ 子どもが元気に育つまち。福祉などの充実したまち ○ 子どもから高齢者まで、誰もが住みやすく安心できる街 ○ 誰もが住みやすい町 お年寄りにやさしい町 子どもが生き生き育つ町 ○ 子育てがしやすい安心・安全なところ ○ お年寄りも子どもも生き生きと暮らせる街 ○ こどもの夢を育む甲州、おもてなしの甲州市 ○ 子どもがあふれる活気のある街 ○ 子どもや年寄りが安全で笑顔で活かせる市 ○ 年寄りが元気な町。若者が笑う町 ○ 育児や介護などの社会福祉がより充実している市 ○ 子どもも高齢者も生き生き生活する町 ○ 子育てしやすく医療・福祉の充実した自然豊かな町 ○ 子どもからお年寄りまで、安心して楽しく暮らせる街 ○ 赤ちゃんから高齢者まで安心して住める街 ○ 若者が住みたい街、子育てに適した甲州市 ○ 安全安心便利！ずっと住み続けたい街 ○ 医療・福祉が充実して安心・安全、果樹豊富な住みやすい甲州市
くらし、立地	○ 住んで良し、遊んで良し、観光でも良しの町 ○ 住み人にとって暮らしやすいやさしい町 ○ 心豊かに過ごせる くらせる 甲州市 ○ 自然豊かな美しい景観を保ちつつ、住民が終生安心して生活できる生活環境の整った町（就業の場、交通、商業施設など） ○ 都会に一番近い田舎！！ ○ アクティブシティ KOSHU！ 老いも若きも元気の町に ○ ここが好き みんなが笑う 甲州市 ○ 優良企業や工場を誘致して、若者が働きやすい街 ○ 教育に力を入れる甲州市 ○ 住みやすさ No1 ○ 住みたい町 No1 ○ 自然・生活・医療の充実を目指す町づくり ○ きれいな空気の甲州市で子育てしよう ○ 食べてみて 住んでみて やっぱいいね 甲州市 ○ 誰もが生き生きと笑顔で暮らせる甲州市 ○ 1人1人が笑顔あふれる町 ○ 都心に近く、自然豊かな住み易いまち！！ ○ 若者の就労に希望が持てる甲州市 ○ 安心・安全なまち甲府市 ○ 若者が定住できる街 ○ 笑顔あふれる居心地の良い市 ○ 地域住み良い 男女健康世界一 ○ 移住しやすい町 ○ 観光で集客する魅力ある町 ○ 甲州市から世界へ！ 安心して暮らせる甲州市！

甲州市のめざすべき姿、キャッチフレーズ	
	○ 環境 No1 の甲州市 若者も定着する甲州市 ○ 誰でも幸せで元気になれる街♡ ○ 心通わせ 未来見据える安住の街 ○ 自然を残しつつ交通や商業が発展した街 ○ 自然を守り、人が希望を持てる街づくり ○ 緑と自然豊で子どもも安全に過ごせる甲州市 ○ 生涯、心が元気に暮らせる町 ○ 環境が良い甲州市 ○ 週末は甲州市で過ごしています ○ 活力あるまち甲州市 ○ 想いやりの街 甲州 ○ 活気ある市を目指す！ ○ 美しい自然の中で人々が輝いているまち ○ 又、来るが甲州市 ○ 農業と観光、地元のつながりが広がる町 ○ 人も自然も豊かな甲州市 ○ 自然・歴史・産業、世帯間交流で魅力が受け継がれるまち甲州
上記以外	○ やるときはやるじゃん ○ 観光客が楽しめる街 ○ やっぱりにっこり甲州市♪ ○ 通える いやしとふれあいの 異次元空間のまち ○ きらきらかがやく甲州市 ○ スローライフ みんなちがっていてみんないい ○ 山梨の京都!! ○ 甲州にこ～し ○ 心通わせ 未来見据える安住の街 ○ 市民が主役！ ○ 日本一の幸せな故郷「甲州市」 ○ 田舎と都会のシルクロード ○ 住民第一のまちづくり ○ いつか やっぱり 甲州市 ○ 自然に優しい 人に優しい 未来に優しい 甲州市 ○ 知の集積 ○ 地域と共に 未来へ輝く ～伝統文化・産業・福祉 ともに明日に向かって～ ○ グローカル（グローバル+ローカル）甲州市、世界の甲州市 山梨の甲州市 あなたの甲州市